
 松戸市障害者計画進行管理票(平成30年度)

目 次

第 1 節 共生社会の実現に向けた相互理解の促進

1	市民意識の醸成	
	(1) 地域活動における交流の促進	1 頁
	(2) 心のバリアフリーの醸成	3 頁
2	福祉に関する教育の充実	
	(1) 学校教育における福祉教育	4 頁
	(2) 交流の場の提供	5 頁
3	地域ボランティア活動等の推進	
	(1) ボランティア等の育成と市民参加の促進	6 頁
	(2) 児童・生徒のボランティア活動支援	7 頁
	(3) 社会福祉協議会との連携	7 頁
	(4) 障害者関係団体への支援	8 頁

第 2 節 子育て支援の充実

1	障害の早期発見と早期療育	
	(1) 保健指導の継続的な実施	1 0 頁
	(2) 疾病等の早期発見	1 2 頁
	(3) 療育体制の充実	1 4 頁
2	障害に応じた療育	
	(1) 子どもの自立に向けた支援	1 5 頁
	(2) 障害児保育の充実	1 6 頁
3	特別支援教育の充実	
	(1) 教育内容の充実	1 8 頁
	(2) 教育環境の整備	1 8 頁
	(3) 就学相談・指導の充実	1 9 頁

第3節 社会参加と就労の促進

1 障害のある人への就労の支援	
(1) 就労支援・雇用の促進	20頁
(2) 就労支援体制の整備	21頁
(3) 障害者就労施設等への発注拡大・工賃向上	22頁
2 スポーツ・文化活動の支援	
(1) スポーツ・レクリエーションの促進	23頁
(2) 文化・芸術活動の支援	24頁

第4節 自立した地域生活の支援

1 障害の原因となる傷病の予防と治療	
(1) 健康の維持・増進	26頁
(2) 医療費等の負担軽減	30頁
2 障害福祉サービスの充実	
(1) 障害福祉サービスの供給体制の整備	32頁
(2) 障害福祉サービスに係る人材の確保や育成	32頁
(3) 利用者負担の軽減	33頁
3 生活の安定のための支援	
(1) 年金・各種手当制度の周知	34頁
(2) 助成・割引制度の活用支援	35頁
4 相談支援体制の充実	
(1) 相談支援体制の整備・充実	37頁
(2) 成年後見制度の普及促進	39頁
(3) 虐待防止体制の整備	40頁
(4) 障害者差別解消法の推進	41頁

第 5 節 安全安心なまちづくり

1 生活しやすいまちづくり

(1) バリアフリー化の推進

4 2 頁

(2) 住まいの確保や居住の支援

4 5 頁

2 防犯・防災対策

(1) 災害時要援護者支援体制の整備

4 6 頁

(2) 災害時における情報伝達の确实性の向上

4 7 頁

(3) 防犯対策

4 7 頁

松戸市障害者計画進行管理票

第1節 共生社会の実現に向けた相互理解の促進

1 市民意識の醸成

障害のある人に対する差別・偏見がなくなり、障害のある人もない人も地域社会の一員として、共に生きる社会を実現しましょう。

(1) 地域活動における交流の促進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><松戸市社会福祉協議会> ○地域型ふれあい広場 地域分散型のふれあい広場の開催（12会場）</p> <p>○ふれあい・いきいきサロン 地域で支えあう福祉のまちづくりを目指し、高齢者や障害者子育て家庭を対象にしたサロン運営 ・高齢者、障がいのある人対象：14地区 41会場 ・子育て世代対象：13地区 24会場</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○地域型ふれあい広場 地域分散型のふれあい広場の開催（13会場）</p> <p>○ふれあい・いきいきサロン 地域で支えあう福祉のまちづくりを目指し、高齢者や障害者子育て家庭を対象にしたサロン運営 ・高齢者、障がいのある人対象：14地区 42会場 ・子育て世代対象：13地区 26会場</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○地域型ふれあい広場 地域分散型のふれあい広場の開催（13会場）</p> <p>○ふれあい・いきいきサロン 地域で支えあう福祉のまちづくりを目指し、高齢者や障害者子育て家庭を対象にしたサロン運営 ・高齢者、障がいのある人対象：14地区 42会場 ・子育て世代対象：13地区 26会場</p>
<p><松戸市福祉施設共同販売推進協議会/障害福祉課> ○松戸市福祉ショップマップの作成 ○ふれあいフェスティバル開催 障害者週間啓発及び市民の理解と交流の場とし開催 ・11月11日（金）～12日（土）：松戸西口公園 ・21施設参加</p> <p>○福祉バザー ・市役所連絡通路にて毎月（8月・11月を除く）開催し、販売促進とともに市民との交流を図る。 10回／49日／延べ124施設 ・松戸市福祉施設共同販売推進協議会の開催：4回</p> <p>○「まつど大農業まつり「11月23日」への参加・出展 参加事業所：3事業所</p>	<p><松戸市福祉施設共同販売推進協議会/障害福祉課> ○松戸市福祉ショップマップの作成 ○ふれあいフェスティバル開催 障害者週間啓発及び市民の理解と交流の場とし開催 ・11月17日（金）～18日（土）：松戸中央公園 ・20施設参加</p> <p>○福祉バザー ・市役所連絡通路にて毎月（8月・11月を除く）開催し、販売促進とともに市民との交流を図る。 10回／50日／延べ143施設 ・松戸市福祉施設共同販売推進協議会の開催：4回</p> <p>○「まつど大農業まつり「11月23日」への参加・出展 参加事業所：3事業所</p> <p>○モリヒロフェスタ「3月18日」への参加・出展 参加事業所：6事業所</p>	<p><松戸市福祉施設共同販売推進協議会/障害福祉課> ○ふれあいフェスティバル開催 障害者週間啓発及び市民の理解と交流の場とし開催 ・11月16日（金）～17日（土）：松戸中央公園 ・28施設参加予定</p> <p>○福祉バザー ・市役所連絡通路及びゆうまつどにて毎月（8月・11月を除く）開催し、販売促進とともに市民との交流を図る。 【市役所連絡通路】 10回／49日／延べ142施設 ・松戸市福祉施設共同販売推進協議会の開催：4回 【ゆうまつど】 10回／28日／延べ45施設</p> <p>○「まつど大農業まつり「11月23日」への参加・出展 参加事業所：3事業所予定</p> <p>○モリヒロフェスタ「3月17日」への参加・出展 参加事業所：9事業所予定</p>

松戸市障害者計画進行管理票

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><広報広聴課> ○松戸市公式ホームページのアクセシビリティ向上総務省が自治体など公的機関のウェブアクセシビリティを継続的に高めるために策定した「みんなの公共サイト運用モデル(2016年度改定版)」に引き続き対応する。また、同モデルのベースとなるウェブアクセシビリティに関する日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」に示されたAA(ダブルエー)等級への準拠を継続する。 ○ランダムな方法とランダムではない方法を用いて選択した40ページを対象にmiCheckerバージョン2.0を使用してウェブアクセシビリティチェックを実施(試験実施期間:平成29年2月2日~3月23日)。</p>	<p><広報広聴課> ○松戸市公式ホームページのアクセシビリティ向上総務省が自治体など公的機関のウェブアクセシビリティを継続的に高めるために策定した「みんなの公共サイト運用モデル(2016年度改定版)」に引き続き対応する。また、同モデルのベースとなるウェブアクセシビリティに関する日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」に示されたAA(ダブルエー)等級への準拠を継続する。 ○ランダムな方法とランダムではない方法を用いて選択した40ページを対象にmiCheckerバージョン2.0を使用してウェブアクセシビリティチェックを実施(試験実施期間:平成30年3月1日~3月31日)。</p>	<p><広報広聴課> ○松戸市公式ホームページのアクセシビリティ向上総務省が自治体など公的機関のウェブアクセシビリティを継続的に高めるために策定した「みんなの公共サイト運用モデル(2016年度改定版)」に引き続き対応する。また、同モデルのベースとなるウェブアクセシビリティに関する日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」に示されたAA(ダブルエー)等級への準拠を継続する。 ○miCheckerバージョン2.0を使用して、ウェブアクセシビリティチェックを実施。</p>
<p><健康福祉会館> ○障害者週間記念イベントの開催 ・平成28年12月4日(日) (ふれあい教室作品展示会:12/3~12/9) ・内容 講演会又はコンサート、ふれあい教室作品展示会及び発表会、創作体験、相談コーナー、疑似体験、福祉施設の作品展示及び販売等 ○コミュニティ広場の運営 ・乳幼児とその親が気軽に集い、交流、育児相談の場 ・育児不安解消、障害への理解を深める機会とする。 ・開催 月曜日~土曜日の週6日/9:00~16:30 ※毎月最終土曜日は休み ・利用者 25,916人 育児相談件 1,245件</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者週間記念イベントの開催 ・平成29年12月3日(日) (ふれあい教室作品展示会:12/3~12/9) ・内容 講演会又はコンサート、ふれあい教室作品展示会及び発表会、創作体験、相談コーナー、疑似体験、福祉施設の作品展示及び販売等 ○コミュニティ広場の運営 ・乳幼児とその親が気軽に集い、交流、育児相談の場 ・育児不安解消、障害への理解を深める機会とする。 ・開催 月曜日~土曜日の週6日/9:00~16:30 ※毎月最終土曜日は休み ・利用者 24,193人 育児相談件 630件</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者週間記念イベントの開催 ・平成30年12月8日(土) (ふれあい教室作品展示会:12/3~12/9) ・内容 講演会又はコンサート、ふれあい教室作品展示会及び発表会、創作体験、相談コーナー、疑似体験、福祉施設の作品展示及び販売等 ○コミュニティ広場の運営 ・乳幼児とその親が気軽に集い、交流、育児相談の場 ・育児不安解消、障害への理解を深める機会とする。 ・開催 月曜日~土曜日の週6日/9:00~16:30 ※毎月最終土曜日は休み<健康福祉会館></p>

松戸市障害者計画進行管理票

(2) 心のバリアフリーの醸成

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><教育委員会指導課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校において「人権・福祉教育」の充実 ○ 福祉教育推進校の実践例紹介 	<p><教育委員会指導課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校において「人権・福祉教育」の充実 ○ 福祉教育推進校の実践例紹介 	<p><教育委員会指導課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校において「人権・福祉教育」の充実 ○ 福祉教育推進校の実践例紹介
<p><交通政策課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「心のバリアフリー」(やさしさ いっぱい みんなのまち) <p>松戸市ホームページからのダウンロード形式を継続</p>	<p><交通政策課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「心のバリアフリー」(やさしさ いっぱい みんなのまち) <p>松戸市ホームページからのダウンロード形式を継続</p>	<p><交通政策課></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「心のバリアフリー」(やさしさ いっぱい みんなのまち) <p>松戸市ホームページからのダウンロード形式を継続</p>

第1節 共生社会の実現に向けた相互理解の促進

2 福祉に関する教育の充実

小さなときから障害のある人とない人の交流の機会を持つことにより、障害に対する正しい理解が得られるようにしましょう。
そして、互いに地域社会の一員であるという思いやりのある意識が醸成されるようにしましょう。

(1) 学校教育における福祉教育

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><松戸市社会福祉協議会> ○福祉教育活動推進事業（助成）</p> <p>○地域全体で福祉教育に取り組む福祉教育推進地区づくり支援</p> <p>○福祉教育サポーター（福祉教育支援者）の養成</p> <p>○福祉用具貸出し、福祉体験学習の開催</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として、当事者（車椅子・白杖・盲導犬ユーザー等）を紹介</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○福祉教育活動推進事業（助成）</p> <p>○地域全体で福祉教育に取り組む福祉教育推進地区づくり支援</p> <p>○福祉教育サポーター（福祉教育支援者）の養成</p> <p>○福祉用具貸出し、福祉体験学習の開催</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として、当事者（車椅子・白杖・盲導犬ユーザー等）を紹介</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○福祉教育活動推進事業（助成）</p> <p>○地域全体で福祉教育実践を継続的に行うため福祉教育推進会議を設置して地域の福祉教育を支援</p> <p>○福祉教育サポーター（福祉教育支援者）の養成と派遣</p> <p>○福祉用具貸出し、福祉体験学習の開催</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として当事者を紹介</p>
<p><教育委員会指導課> ○特別支援教育の推進 ○福祉教育推進活動事業 ○千葉県指定福祉教育推進校の推薦（平成28～30年度） ○松戸市教育委員会指定福祉推進校の推薦（平成28～30年度） ○疑似体験 ○手話、点字等についての学習 ○教科等における福祉に関する教育 ○盲導犬・介助犬等についての学習</p>	<p><教育委員会指導課> ○特別支援教育の推進 ○福祉教育推進活動事業 ○千葉県指定福祉教育推進校の推薦（平成28～30年度） ○松戸市教育委員会指定福祉推進校の推薦（平成28～30年度） ○疑似体験 ○手話、点字等についての学習 ○教科等における福祉に関する教育 ○盲導犬・介助犬等についての学習</p>	<p><教育委員会指導課> ○特別支援教育の推進 ○福祉教育推進活動事業 ○千葉県指定福祉教育推進校の推薦（平成28～30年度） ○松戸市教育委員会指定福祉推進校の推薦（平成28～30年度） ○疑似体験 ○手話、点字等についての学習 ○教科等における福祉に関する教育 ○盲導犬・介助犬等についての学習</p>

松戸市障害者計画進行管理票

(2) 交流の場の提供

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><松戸市社会福祉協議会> ○障害のある人と地域の交流 ふれあい広場等の機会を通し、障害者施設との協力体制強化と交流を図る。</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として、当事者（車椅子・白杖・盲導犬ユーザー等）を紹介</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○障害のある人と地域の交流 ふれあい広場等の機会を通し、障害者施設との協力体制強化と交流を図る。</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として、当事者（車椅子・白杖・盲導犬ユーザー等）を紹介</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○障害のある人と地域の交流 ふれあい広場や各種事業を通して、障害者施設との協力体制を強化し交流を深める。</p> <p>○講師の紹介 研修会等講師として、当事者（車椅子・白杖・盲導犬ユーザー等）を紹介</p>
<p><教育委員会指導課> ○特別支援学校・学級との交流及び共同学習 福祉施設、学校での障害のある方との交流</p>	<p><教育委員会指導課> ○特別支援学校・学級との交流及び共同学習 福祉施設、学校での障害のある方との交流</p>	<p><教育委員会指導課> ○特別支援学校・学級との交流及び共同学習 福祉施設、学校での障害のある方との交流</p>

第1節 共生社会の実現に向けた相互理解の促進

3 地域ボランティア活動等の推進

身近な地域のボランティア活動を通して、障害のある人となない人が互いに理解しあい、共に生きていく地域社会を実現しましょう。

(1) ボランティア等の育成と市民参加の促進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p>＜松戸市社会福祉協議会＞</p> <p>○ボランティアの育成及び活動推進事業 ボランティア活動拠点として、市民の福祉に対する理解と関心を高め、地域福祉を支えるボランティアの発掘及び育成を行い、活動の促進を図る。 ・ボランティア活動の相談、登録、斡旋、広報、啓発 ・ボランティアの発掘、育成、研修 ・ボランティア活動状況・ニーズ把握、調査・研究及び情報提供</p> <p>○福祉教育サポーター派遣 福祉機器貸出し及び福祉体験学習実施時に職員や福祉教育サポーターを派遣し、福祉体験学習を支援。</p> <p>○ボランティア派遣 障害者団体、特別支援学校等が主催するイベント等にボランティアを派遣</p> <p>○障害のある人のボランティア活動支援</p>	<p>＜松戸市社会福祉協議会＞</p> <p>○ボランティアの育成及び活動推進事業 ボランティア活動拠点として、市民の福祉に対する理解と関心を高め、地域福祉を支えるボランティアの発掘及び育成を行い、活動の促進を図る。 ・ボランティア活動の相談、登録、斡旋、広報、啓発 ・ボランティアの発掘、育成、研修 ・ボランティア活動状況・ニーズ把握、調査・研究及び情報提供</p> <p>○福祉教育サポーター派遣 福祉機器貸出し及び福祉体験学習実施時に職員や福祉教育サポーターを派遣し、福祉体験学習を支援。</p> <p>○ボランティア派遣 障害のある人、障害者団体、障害者施設より以来のある活動に対してボランティアを派遣</p> <p>○障害のある人のボランティア活動支援</p>	<p>＜松戸市社会福祉協議会＞</p> <p>○ボランティアの育成及び活動推進事業 ボランティア活動拠点として、市民の福祉に対する理解と関心を高め、地域福祉を支えるボランティアの発掘及び育成を行い、活動の促進を図る。 ・ボランティア活動の相談、登録、斡旋、広報、啓発 ・ボランティアの発掘、育成、研修 ・ボランティア活動状況・ニーズ把握、調査・研究及び情報提供</p> <p>○福祉教育サポーター派遣 福祉機器貸出し及び福祉体験学習実施時に職員や福祉教育サポーターを派遣し、福祉体験学習を支援。</p> <p>○ボランティア派遣 障害のある人、障害者団体、障害者施設より以来のある活動に対してボランティアを派遣</p> <p>○障害のある人のボランティア活動支援</p>

松戸市障害者計画進行管理票

(2) 児童・生徒のボランティア活動支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<松戸市社会福祉協議会> ○児童・生徒を対象としたボランティア体験講座の開催	<松戸市社会福祉協議会> ○児童・生徒を対象としたボランティア体験講座の開催	<松戸市社会福祉協議会> ○児童・生徒を対象としたボランティア体験講座の開催
<教育委員会指導課> ○福祉施設等でのボランティア活動	<教育委員会指導課> ○福祉施設等でのボランティア活動	<教育委員会指導課> ○福祉施設等でのボランティア活動

(3) 社会福祉協議会との連携

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<松戸市社会福祉協議会> ○「松戸市地域福祉活動計画」の「障害者福祉の取組み」 松戸市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、「松戸市地域福祉活動計画（第4次）」の進行管理と評価を行った。	<松戸市社会福祉協議会> ○「松戸市地域福祉活動計画」の「障害者福祉の取組み」 松戸市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、「松戸市地域福祉活動計画（第4次）」の進行管理と評価を行う。	<松戸市社会福祉協議会> ○「松戸市地域福祉活動計画」の「障害者福祉の取組み」 松戸市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、「松戸市地域福祉活動計画（第5次）」の進行管理と評価を行う。

(4) 障害者関係団体への支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><松戸市社会福祉協議会> ○助成事業 ・団体育成事業助成 ・こころの相談事業助成</p> <p>○歳末助け合い運動 ・福祉施設配分 ・地域在宅福祉活動への支援</p> <p>○福祉カー貸出し 障害者ある人の社会活動促進のため、福祉カー貸出し及び運転ボランティアの紹介 稼働回数 48回 延べ102日間</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○助成事業 ・団体育成事業助成 ・こころの相談事業助成</p> <p>○歳末助け合い運動 ・福祉施設配分 ・地域在宅福祉活動への支援</p> <p>○福祉カー貸出し 障害のある人の社会活動促進のため、福祉カー貸出し及び運転ボランティアの紹介 稼働回数 49回 延べ120日間</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○助成事業 ・団体育成事業助成 ・こころの相談事業助成</p> <p>○歳末助け合い運動 ・福祉施設配分 ・地域在宅福祉活動への支援</p> <p>○福祉カー貸出し 歩行困難な車イス利用者の社会参加の促進と、介護者の負担軽減のため福祉カーを貸出す。 運転者が確保できない場合は運転ボランティアを紹介</p>
<p><健康福祉会館> ○障害者団体・ボランティア団体支援 団体登録数 65団体 (H. 29. 3. 31現在) ・研修支援 障害者研修事業 9団体 ボランティア団体研修事業 3団体 ・団体支援 福祉団体援護育成事業 7団体 ・活動支援 施設・設備の貸出し/福祉団体活動室、印刷機貸出し、点訳室・朗読室、自動販売機設置、喫茶室(施設の優先貸出し)、登録団体への施設優先貸出し</p> <p>(録音機器貸出し) 録音媒体の変化(カセットからCD)に対応し、デジータ図書録再生装置、CD/DVDコピー装置等を更に導入し、デジータによるCDの発送を拡大する。(平成21年度) ※Digital Accessible Information System: 世界の点字図書館で合意したフォーマットによる音声情報記録。</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者団体・ボランティア団体支援 団体登録数 65団体 (H30. 3. 31現在) ・団体育成支援 15団体 ・活動支援 施設・設備の貸出し/福祉団体活動室、印刷機貸出し、点訳室・朗読室、自動販売機設置、喫茶室(施設の優先貸出し)、登録団体への施設優先貸出し</p> <p>(録音機器貸出し) 録音媒体の変化(カセットからCD)に対応し、デジータ図書録再生装置、CD/DVDコピー装置等を更に導入し、デジータによるCDの発送を拡大する。(平成21年度) ※Digital Accessible Information System: 世界の点字図書館で合意したフォーマットによる音声情報記録。</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者団体・ボランティア団体支援 団体登録数 65団体 ・団体育成支援 15団体 ・活動支援 施設・設備の貸出し/福祉団体活動室、印刷機貸出し、点訳室・朗読室、自動販売機設置、喫茶室(施設の優先貸出し)、登録団体への施設優先貸出し</p> <p>(録音機器貸出し) 録音媒体の変化(カセットからCD)に対応し、デジータ図書録再生装置、CD/DVDコピー装置等を更に導入し、デジータによるCDの発送を拡大する。(平成21年度) ※Digital Accessible Information System: 世界の点字図書館で合意したフォーマットによる音声情報記録。</p>

松戸市障害者計画進行管理票

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p>＜松戸健康福祉センター＞ ○精神障害者家族教室 ・対象者：統合失調症等患者をかかえる家族 ・内容：こころの家族教室：精神科医等の講演 「統合失調症の理解と対応」 ・実績：平成29年2月15日 27名 「統合失調症ってどんな病気？」 「障害福祉サービスについて」 平成29年2月24日 23名 「地域生活支援センターってこんな所 ～メンバーの声」</p>	<p>＜松戸健康福祉センター＞ ○精神障害者家族教室 ・対象者：統合失調症等患者をかかえる家族(管内) ・内容：こころの家族教室：精神科医等の講演 「統合失調症の理解と対応」 ・実績：平成29年11月17日 35名 「統合失調症ってどんな病気？」 平成29年12月1日 31名 「障害福祉サービスについて」 「千葉県精神保健福祉ネットの取り組み ～利用者の声～」</p>	<p>＜松戸健康福祉センター＞ ○精神障害者家族教室 ・対象者：統合失調症等患者をかかえる家族(管内) ・内容：こころの家族教室：精神科医等の講演 ・実績：今年度後半に2回実施予定</p>
<p>＜障害福祉課＞ ○高次脳機能障害者支援 「高次脳機能障害者及び家族の集い」を中核地域生活支援センター「ほっとねっと」と協同開催し、当事者の輪を広げ、情報交換を行う。 ・奇数月第2水曜日 ・参加：平均4.5名 ○精神障害者（主に統合失調症）当事者支援 「空と太陽の集い」を開催し、仲間づくりをすることにより、閉じこもりを防止し、作業所等に繋ぐ。 ・毎月第1月曜日・第3水曜日の月2回開催 ・参加者：平均5.5名 ○「高次脳機能障害者デイケア」 東葛菜の花の会・ボランティアグループ「いちごの会」・旭神経内科リハビリテーション病院の共同で、若い年代を対象としたデイケアの開催。 ・毎週火曜日：13：30～15：30 ・参加者：平均11.5名</p>	<p>＜障害福祉課＞ ○高次脳機能障害者支援 「高次脳機能障害者及び家族の集い」を中核地域生活支援センター「ほっとねっと」と協同開催し、当事者の輪を広げ、情報交換を行う。 ・奇数月第2水曜日 ・参加：平均4.3名 ○精神障害者（主に統合失調症）当事者支援 「空と太陽の集い」を開催し、仲間づくりをすることにより、閉じこもりを防止し、作業所等に繋ぐ。 ・毎月第1月曜日・第3水曜日の月2回開催 ・参加者：平均5.7名 ○「高次脳機能障害者デイケア」 東葛菜の花の会・ボランティアグループ「いちごの会」・旭神経内科リハビリテーション病院の共同で、若い年代を対象としたデイケアの開催。 ・毎週火曜日：13：30～15：30 ・参加者：平均5.5名</p>	<p>＜障害福祉課＞ ○高次脳機能障害者支援 「高次脳機能障害者及び家族の集い」を中核地域生活支援センター「ほっとねっと」と協同開催し、当事者の輪を広げ、情報交換を行う。 ・奇数月第2水曜日 ○精神障害者（主に統合失調症）当事者支援 「空と太陽の集い」を開催し、仲間づくりをすることにより、閉じこもりを防止し、作業所等に繋ぐ。 ・毎月第1月曜日・第3水曜日の月2回開催 ○「高次脳機能障害者デイケア」 東葛菜の花の会・ボランティアグループ「いちごの会」・旭神経内科リハビリテーション病院の共同で、若い年代を対象としたデイケアの開催。 ・毎週火曜日：13：30～15：30</p>

第2節 子育て支援の充実

1 障害の早期発見と早期療養

運動機能、視聴覚などの障害、精神発達等に遅れが見られる児童の早期の気づきから早期発見へつなげ、適切な療育が図られます。また、生活習慣の自立、虫歯の予防、栄養その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進が図られます。

(1) 保健指導の継続的な実施

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> ①健康教室・健康相談 健康教育 目的 自分自身の健康を正しく理解し、健康を維持するための行動変容を図る。 対象 市民 内容 健康について講話や実技をおこなう。</p> <p>ママパパ学級（3日間コース） 目的 初妊婦とそのパートナーが、地域の中で、子どもを安心して安全に産み育てる。 対象 初妊婦とそのパートナー 効果 ・自分が親になる自覚がもてる。 ・パートナーとのコミュニケーションを深め、共に産み育てるという意識が持てる ・妊娠、出産、育児に関する知識や情報が得られ、相談先を知ることができる。 ・出産を迎える親の生活を見直すことで、子どもが健やかに育つ環境が整う。 ・地域の人と交流ができ、育児支援情報が得られる。</p> <p>実績 対象者数（初妊婦数） 1,896人 延べ人数 女性 1,654人 男性 1,138人 開催回数 84回</p>	<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> ①健康教室・健康相談 ママパパ学級（3日間コース） 目的 初妊婦とそのパートナーが、地域の中で、子どもを安心して安全に産み育てる。 対象 初妊婦とそのパートナー 効果 ・自分が親になる自覚がもてる。 ・パートナーとのコミュニケーションを深め、共に産み育てるという意識が持てる ・妊娠、出産、育児に関する知識や情報が得られ、相談先を知ることができる。 ・出産を迎える親の生活を見直すことで、子どもが健やかに育つ環境が整う。 ・地域の人と交流ができ、育児支援情報が得られる。</p> <p>実績 対象者数（初妊婦数） 1,808人 延べ人数 女性 1,677人 男性 1,225人 開催回数 90回</p>	<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> ①健康教室・健康相談 ママパパ学級（3日間コース） 目的 初妊婦とそのパートナーが、地域の中で、子どもを安心して安全に産み育てる。 対象 初妊婦とそのパートナー 効果 ・自分が親になる自覚がもてる。 ・パートナーとのコミュニケーションを深め、共に産み育てるという意識が持てる ・妊娠、出産、育児に関する知識や情報が得られ、相談先を知ることができる。 ・出産を迎える親の生活を見直すことで、子どもが健やかに育つ環境が整う。 ・地域の人と交流ができ、育児支援情報が得られる。</p>

市民健康相談室

目的 市民の健康状態を把握し、適切な保健指導を行うことにより、市民の健康維持・増進に役立てる。

対象 妊産婦・新生児・乳幼児・成人・老人・その他

内容

1) 届出

・妊娠届出による母子健康手帳の交付及び母子保健サービスの案内
 ・出生連絡票の受理と出生届出に伴う母子保健サービスの案内
 ・妊婦・乳幼児の転入・転出・転居に伴う母子保健サービスの案内と手続き

2) 相談

・妊産婦・乳幼児の健康・育児相談等や乳幼児の身体計測

実績 届出 延べ人数 7,451人
 相談 延べ人数 6,782人(妊産婦・乳幼児)
 転入・転出・転居 延べ人数 1,458人

②新生児(産婦)訪問指導

目的 家庭訪問により、育児上必要な事項について支援することにより、新生児の疾病予防と健全な発育を促す。

対象 1. 生後28日未満の乳児と産婦
 2. 里帰り分娩で訪問指導を希望する産婦と新生児

内容 健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

実績 訪問実数827人

③乳児家庭全戸訪問事業

目的 乳児のいる家庭に早期に専門職がかかわり、育児に関する不安や悩みを聞きながら助言を行い、適切な保健サービスの提供と社会からの孤立を防ぐことで、虐待の予防を図り、乳児の健全な育成環境を整える。

対象 生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭
 内容 問診、健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

実績 訪問実数 2,922人(新生児期除く)

市民健康相談室

目的 市民の健康状態を把握し、適切な保健指導を行うことにより、市民の健康維持・増進に役立てる。

対象 妊産婦・新生児・乳幼児・成人・老人・その他

内容

1) 届出

・妊娠届出による母子健康手帳の交付及び母子保健サービスの案内
 ・出生連絡票の受理と出生届出に伴う母子保健サービスの案内
 ・妊婦・乳幼児の転入・転出・転居に伴う母子保健サービスの案内と手続き

2) 相談

・妊産婦・乳幼児の健康・育児相談等や乳幼児の身体計測

実績 届出 延べ人数 7,495人
 相談 延べ人数 6,585人(妊産婦・乳幼児)
 転入・転出・転居 延べ人数 1,476人

②新生児(産婦)訪問指導

目的 家庭訪問により、育児上必要な事項について支援することにより、新生児の疾病予防と健全な発育を促す。

対象 1. 生後28日未満の乳児と産婦
 2. 里帰り分娩で訪問指導を希望する産婦と新生児

内容 健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

実績 訪問実数858人

③乳児家庭全戸訪問事業

目的 乳児のいる家庭に早期に専門職がかかわり、育児に関する不安や悩みを聞きながら助言を行い、適切な保健サービスの提供と社会からの孤立を防ぐことで、虐待の予防を図り、乳児の健全な育成環境を整える。

対象 生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭
 内容 問診、健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

実績 訪問実数 2,939人(新生児期除く)

市民健康相談室

目的 市民の健康状態を把握し、適切な保健指導を行うことにより、市民の健康維持・増進に役立てる。

対象 妊産婦・新生児・乳幼児・成人・老人・その他

内容

1) 届出

・妊娠届出による母子健康手帳の交付及び母子保健サービスの案内
 ・出生連絡票の受理と出生届出に伴う母子保健サービスの案内
 ・妊婦・乳幼児の転入・転出・転居に伴う母子保健サービスの案内と手続き

2) 相談

・妊産婦・乳幼児の健康・育児相談等や乳幼児の身体計測

②新生児(産婦)訪問指導

目的 家庭訪問により、育児上必要な事項について支援することにより、新生児の疾病予防と健全な発育を促す。

対象 1. 生後28日未満の乳児と産婦
 2. 里帰り分娩で訪問指導を希望する産婦と新生児

内容 健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

③乳児家庭全戸訪問事業

目的 乳児のいる家庭に早期に専門職がかかわり、育児に関する不安や悩みを聞きながら助言を行い、適切な保健サービスの提供と社会からの孤立を防ぐことで、虐待の予防を図り、乳児の健全な育成環境を整える。

対象 生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭
 内容 問診、健康状態観察・把握、相談指導、子育て支援に関する情報提供、産後うつの早期発見及び虐待兆候の発見など。

④赤ちゃん教室
 目的 親子が心身共に健やかに乳児期を過ごし、健康づくりの基礎をつくる。
 対象 おおむね生後2か月から生後12か月までの乳児とその保護者
 内容 育児・健康情報の提供、育児個別相談、グループワーク（参加者同士の情報共有と交流）
 実績 延べ人数 1,020組
 開催回数 46回

④赤ちゃん教室
 目的 親子が心身共に健やかに乳児期を過ごし、健康づくりの基礎をつくる。
 対象 おおむね生後2か月から生後12か月までの乳児とその保護者
 内容 育児・健康情報の提供、育児個別相談、グループワーク（参加者同士の情報共有と交流）
 実績 延べ人数 942組
 開催回数 44回

④赤ちゃん教室
 目的 親子が心身共に健やかに乳児期を過ごし、健康づくりの基礎をつくる。
 対象 おおむね生後2か月から生後12か月までの乳児とその保護者
 内容 育児・健康情報の提供、育児個別相談、グループワーク（参加者同士の情報共有と交流）

⑤離乳食教室
 目的 健康に暮らすために栄養のバランスを考えた望ましい食習慣の形成を図る。また、発育・発達にあった調理形態を理解する。
 対象 生後4～5か月頃の乳児（第1子）をもつ保護者
 内容 離乳食についての説明、デモンストレーション等
 実績 1108人 開催回数 36回

⑤離乳食教室
 目的 健康に暮らすために栄養のバランスを考えた望ましい食習慣の形成を図る。また、発育・発達に合った調理形態を理解する。
 対象 生後4～5か月頃の乳児（第1子）を持つ保護者
 内容 離乳食についての講話とデモンストレーション等

(2) 疾病等の早期発見

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業																																				
<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> 検診 ①乳児健康診査 目的 乳児期の心身の異常の早期発見により、乳児の健康の保持増進を図る。 対象 3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児 内容 委託医療機関において健康診査を実施 実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3～4か月児</td> <td>3,802人</td> <td>3,754人</td> </tr> <tr> <td>6～7か月児</td> <td>3,600人</td> <td>3,528人</td> </tr> <tr> <td>9～10か月児</td> <td>3,938人</td> <td>3,505人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②乳児股関節健診 目的 乳児期の股関節の異常の早期発見、早期治療を目的とし、「無脱臼市」をめざす。</p>	区分	対象者数	受診者数	3～4か月児	3,802人	3,754人	6～7か月児	3,600人	3,528人	9～10か月児	3,938人	3,505人	<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> 検診 ①乳児健康診査 目的 乳児期の心身の異常の早期発見により、乳児の健康の保持増進を図る。 対象 3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児 内容 委託医療機関において健康診査を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3～4か月児</td> <td>3,799人</td> <td>3,584人</td> </tr> <tr> <td>6～7か月児</td> <td>3,905人</td> <td>3,410人</td> </tr> <tr> <td>9～10か月児</td> <td>3,902人</td> <td>3,381人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②乳児股関節健診 目的 乳児期の股関節の異常の早期発見、早期治療を目的とし、「無脱臼市」をめざす。 対象 3～4か月児</p>	区分	対象者数	受診者数	3～4か月児	3,799人	3,584人	6～7か月児	3,905人	3,410人	9～10か月児	3,902人	3,381人	<p><子ども家庭相談課 母子保健担当室> 検診 ①乳児健康診査 目的 乳児期の心身の異常の早期発見により、乳児の健康の保持増進を図る。 対象 3～4か月児、6～7か月児、9～10か月児 内容 委託医療機関において健康診査を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>②乳児股関節健診 目的 乳児期の股関節の異常の早期発見、早期治療を目的とし、「無脱臼市」をめざす。 対象 3～4か月児</p>	区分	対象者数	受診者数									
区分	対象者数	受診者数																																				
3～4か月児	3,802人	3,754人																																				
6～7か月児	3,600人	3,528人																																				
9～10か月児	3,938人	3,505人																																				
区分	対象者数	受診者数																																				
3～4か月児	3,799人	3,584人																																				
6～7か月児	3,905人	3,410人																																				
9～10か月児	3,902人	3,381人																																				
区分	対象者数	受診者数																																				

松戸市障害者計画進行管理票

対象 3～4ヶ月児
 内容 委託医療機関において実施
 実績 対象児数 3,802人
 受診児数 3,588人 (94.4%)

③ 1歳6ヶ月児健康診査
 目的 運動機能、視聴覚障害、精神発達に問題をもった幼児を早期に発見し、適切な指導・援助を行い、心身障害を未然に防止する。また、それと共に生活習慣の自立、う歯の予防、幼児の栄養その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 原則として、満1歳6カ月に達し、満2歳に達しない幼児と保護者
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査
 実績 対象児数 3,941人
 受診児数 3,807人 (96.6%)

④ 3歳児健康診査
 目的 幼児期において、幼児の健康・発達の個人的差異が比較的明らかになり、保健、医療による対応の有無が、その後の成長に影響を及ぼす3歳児のすべてに対して健康診査を行い、視覚、聴覚、運動、発達等の心身障害、その他疾病及び異常を早期に見出し、適切な指導を行い、心身障害を未然に防止するとともに、う歯の予防、発育、栄養、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、もって幼児の健康の保持及び増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 3歳5カ月に達した幼児（4歳未満まで可）
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査
 実績 対象児数 3,946人
 受診児数 3,740人 (94.8%)

内容 委託医療機関において実施
 実績 対象児数 3,799人
 受診児数 3,485人 (91.7%)

③ 1歳6か月児健康診査
 目的 運動機能、視聴覚障害、精神発達に問題をもった幼児を早期に発見し、適切な指導・援助を行い、心身障害を未然に防止する。また、それと共に生活習慣の自立、う歯の予防、幼児の栄養その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 原則として、満1歳6か月に達し、満2歳に達しない幼児と保護者
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査
 実績 対象児数 3,911人
 受診児数 3,769人 (96.4%)

④ 3歳児健康診査
 目的 幼児期において、幼児の健康・発達の個人的差異が比較的明らかになり、保健、医療による対応の有無が、その後の成長に影響を及ぼす3歳児のすべてに対して健康診査を行い、視覚、聴覚、運動、発達等の心身障害、その他疾病及び異常を早期に見出し、適切な指導を行い、心身障害を未然に防止するとともに、う歯の予防、発育、栄養、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、もって幼児の健康の保持及び増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 3歳5か月に達した幼児（4歳未満まで可）
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査
 実績 対象児数 3,847人
 受診児数 3,624人 (94.2%)

内容 委託医療機関において実施

③ 1歳6か月児健康診査
 目的 運動機能、視聴覚障害、精神発達に問題をもった幼児を早期に見出し、適切な指導・援助を行い、心身障害を未然に防止する。また、それと共に生活習慣の自立、う歯の予防、幼児の栄養その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 原則として、満1歳6か月に達し、満2歳に達しない幼児と保護者
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査

④ 3歳児健康診査
 目的 幼児期において、幼児の健康・発達の個人的差異が比較的明らかになり、保健、医療による対応の有無が、その後の成長に影響を及ぼす3歳児のすべてに対して健康診査を行い、視覚、聴覚、運動、発達等の心身障害、その他疾病及び異常を早期に見出し、適切な指導を行い、心身障害を未然に防止するとともに、う歯の予防、発育、栄養、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、もって幼児の健康の保持及び増進を図る。また、育児不安への対応、虐待の予防と早期発見などの子育て支援の充実を図る。
 対象 3歳5か月に達した幼児（4歳未満まで可）
 内容 集団方式により、全員面談方式での健康診査

(3) 療育体制の充実

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><健康福祉会館> ○ こども発達センターの専門性向上 他の医療機関との連携 ・松戸市立病院、名戸ヶ谷あびこ病院・埼玉医科大学病院、千葉リハビリテーションセンター、松戸歯科医師会、日大松戸歯学部 ・スーパーバイザーの委嘱 2人(心理士2人) 研修への派遣 ・専門機関等が実施する研修会への職員派遣 ・派遣研修等により得た各分野の最新情報や知識を職員間で伝達・共有</p>	<p><健康福祉会館> ○ こども発達センターの専門性向上 他の医療機関との連携 ・松戸市立総合医療センター、名戸ヶ谷あびこ病院・埼玉医科大学病院、千葉リハビリテーションセンター、松戸歯科医師会、日大松戸歯学部 ・スーパーバイザーの委嘱 2人(心理士2人) 研修への派遣 ・専門機関等が実施する研修会への職員派遣 ・派遣研修等により得た各分野の最新情報や知識を職員間で伝達・共有</p>	<p><健康福祉会館> ○ こども発達センターの専門性向上 他の医療機関との連携 ・松戸市立総合医療センター、名戸ヶ谷あびこ病院、千葉リハビリテーションセンター、松戸歯科医師会、日大松戸歯学部 ・スーパーバイザーの委嘱 2人(心理士2人) 研修への派遣 ・専門機関等が実施する研修会への職員派遣 ・派遣研修等により得た各分野の最新情報や知識を職員間で伝達・共有</p>

第2節 子育て支援の充実

2 障害に応じた療育

個々の特性に応じた療育により、障害のある児童の個性豊かな心身の成長・発達が遂げられます。

(1) 子どもの自立に向けた支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><健康福祉会館> ○専門職の配置と連携 医師、看護師、保健師、心理士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、栄養士、保育士及びケースワーカーを配置し、支援検討会議等を通じて連携を図り、療育支援を行う。</p> <p>○個別支援計画に基づく療育 こども発達センターに設置されている児童発達支援施設（児童福祉施設）では、療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、日々通所する障害のある児童一人ひとりに「個別支援計画」を作成し支援を行う。 計画作成数 福祉型 56件 医療型 17件</p> <p>○施設巡回相談 専門職が地域の保育所・幼稚園等の施設職員を対象に、支援の必要な児童に対しての相談や助言を行い、児童が集団生活の中でより適応しやすくなるように支援を行う。</p> <p>○障害児支援利用計画等の作成 利用児童が、自立した日常生活・社会生活を営むことができるように、それぞれが抱える課題の解決や福祉サービス利用に向けて、きめ細かい支援を提供する。</p> <p>○保育所等訪問支援事業 障害のある児童が、他の児童との集団生活に適應することができるように、児童が通う保育所や幼稚園を訪問し、保護者や児童施設職員への支援を行う。 相談件数 0件 契約件数 2件</p>	<p><健康福祉会館> ○専門職の配置と連携 医師、看護師、保健師（ケースワーカー）、心理士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、栄養士、保育士を配置し、支援検討会議等を通じて連携を図り、療育支援を行う。</p> <p>○個別支援計画に基づく療育 こども発達センターに設置されている児童発達支援施設（児童福祉施設）では、療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、日々通所する障害のある児童一人ひとりに「個別支援計画」を作成し支援を行う。 計画作成数 福祉型65件 医療型 15件</p> <p>○施設巡回相談 専門職が地域の保育所・幼稚園等の施設職員を対象に、支援の必要な児童に対しての相談や助言を行い、児童が集団生活の中でより適応しやすくなるように支援を行う。</p> <p>○障害児支援利用計画等の作成 利用児童が、自立した日常生活・社会生活を営むことができるように、それぞれが抱える課題の解決や福祉サービス利用に向けて、サービス等利用計画の作成やそのモニタリングを通し、きめ細かい支援を提供する。</p> <p>○保育所等訪問支援事業 障害のある児童が、他の児童との集団生活に適應することができるように、児童が通う保育所や幼稚園等を訪問し、児童や保護者、児童施設職員への支援を行う。</p>	<p><健康福祉会館> ○専門職の配置と連携 医師、看護師、保健師（ケースワーカー）、心理士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、栄養士、保育士を配置し、支援検討会議等を通じて連携を図り、療育支援を行う。</p> <p>○個別支援計画に基づく療育 こども発達センターに設置されている児童発達支援施設（児童福祉施設）では、療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、日々通所する障害のある児童一人ひとりに「個別支援計画」を作成し支援を行う。</p> <p>○施設巡回相談 専門職が地域の保育所・幼稚園等の施設職員を対象に、支援の必要な児童に対しての相談や助言を行い、児童が集団生活の中でより適応しやすくなるように支援を行う。</p> <p>○障害児支援利用計画等の作成 利用児童が、自立した日常生活・社会生活を営むことができるように、それぞれが抱える課題の解決や福祉サービス利用に向けて、サービス等利用計画の作成やそのモニタリングを通し、きめ細かい支援を提供する。</p> <p>○保育所等訪問支援事業 障害のある児童が、他の児童との集団生活に適應することができるように、児童が通う保育所や幼稚園等を訪問し、児童や保護者、児童施設職員への支援を行う。</p>

(2) 障害児保育の充実

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業																		
<p><健康福祉会館> ○療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、こども発達センターに設置されている児童福祉施設では、児童一人ひとりの「個別支援計画」を作成し支援を行う。</p> <p>※第2節2-(1) 「個別支援計画に基づく療育」と重複</p>	<p><健康福祉会館> ○療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、こども発達センターに設置されている児童福祉施設では、児童一人ひとりの「個別支援計画」を作成し支援を行う。</p> <p>※第2節2-(1) 「個別支援計画に基づく療育」と重複</p>	<p><健康福祉会館> ○療育のプロセスが最適な方向へと改善できるように、こども発達センターに設置されている児童福祉施設では、児童一人ひとりの「個別支援計画」を作成し支援を行う。</p> <p>※第2節2-(1) 「個別支援計画に基づく療育」と重複</p>																		
<p><幼児保育課> ○保育に欠ける障害のある児童の心身の発達・成長を支援する ・障害のある児童の保育所入所状況（H28.4.1現在）</p> <table border="0"> <tr> <td>61保育所</td> <td>〔公+民〕</td> <td>17+44</td> </tr> <tr> <td>93人</td> <td>〔公+民〕</td> <td>87+6</td> </tr> <tr> <td>(50名の保育士を加配)</td> <td>〔公+民〕</td> <td>45+5</td> </tr> </table> <p>※手帳所持児の他、発達センターや病院で定期的に指導を受けている人数です。 ※加配人数は上記児童のほか、多動や情緒の表れ方が激しい等の経過観察児童も対象に含めて配置している人数。</p> <p>○ 統合保育室設置モデル事業 ・保育に欠けない、障害又のある児童の心身の発達・成長を支援。 対象児童：1名</p> <p>○発達センター専門職による巡回相談の実施、同センター通園児童との交流保育、ケース会議及び統合保育研修の実施</p>	61保育所	〔公+民〕	17+44	93人	〔公+民〕	87+6	(50名の保育士を加配)	〔公+民〕	45+5	<p><幼児保育課> 左記の事業の他に下記の事業を新規で実施。</p> <p>●臨床心理士派遣業務（H29.6月～） ・公立保育所での発達障がい等により配慮を必要とする子どもの受け入れに対し、民間の臨床発達心理士を派遣し、保育者や保護者に対する専門的な助言・指導・ケア等の援助を行うことにより、このような子どもの受け入れ体制の強化を図る事業である。</p> <p>●医療的ケア児保育支援モデル事業（H29.11月～） ・市で看護師等を雇い上げ、医療的ケア児の受入を行う保育所等に対象児童が必要とする医療的ケアの頻度等に応じて看護師等を派遣し医療的ケアを実施する。 また、医療的ケア児の受入を行う保育所等において、保育士等が認定特定行為業務従事者となるために必要な知識、技能を修得するための研修受講を支援する取組み。</p>	<p><幼児保育課> ○保育に欠ける障害のある児童の心身の発達・成長を支援する ・障害のある児童の保育所入所状況（H28.4.1現在）</p> <table border="0"> <tr> <td>63保育所</td> <td>〔公+民〕</td> <td>17+46</td> </tr> <tr> <td>95人</td> <td>〔公+民〕</td> <td>87+8</td> </tr> <tr> <td>(52名の保育士を加配)</td> <td>〔公+民〕</td> <td>45+7</td> </tr> </table> <p>※手帳所持児の他、発達センターや病院で定期的に指導を受けている人数です。 ※加配人数は上記児童のほか、多動や情緒の表れ方が激しい等の経過観察児童も対象に含めて配置している人数。</p> <p>○ 統合保育室設置モデル事業 ・保育に欠けない、障害又のある児童の心身の発達・成長を支援。 対象児童：1名</p> <p>○発達センター専門職による巡回相談の実施、同センター通園児童との交流保育、ケース会議及び統合保育研修の実施</p>	63保育所	〔公+民〕	17+46	95人	〔公+民〕	87+8	(52名の保育士を加配)	〔公+民〕	45+7
61保育所	〔公+民〕	17+44																		
93人	〔公+民〕	87+6																		
(50名の保育士を加配)	〔公+民〕	45+5																		
63保育所	〔公+民〕	17+46																		
95人	〔公+民〕	87+8																		
(52名の保育士を加配)	〔公+民〕	45+7																		

		<p>○臨床心理士派遣業務 ・公立保育所での発達障がい等により配慮を必要とする子どもの受け入れに対し、民間の臨床発達心理士を派遣し、保育者や保護者に対する専門的な助言・指導・ケア等の援助を行うことにより、このような子どもの受け入れ体制の強化を図る事業である。H30年度予算を増額し、更に強化を図る。</p> <p>○医療的ケア児保育支援モデル事業 ・市で看護師等を雇い上げ、医療的ケア児の受入を行う保育所等に対象児童が必要とする医療的ケアの頻度等に応じて看護師等を派遣し医療的ケアを実施する。(民間派遣も検討) また、医療的ケア児の受入を行う保育所等において、保育士等が認定特定行為業務従事者となるために必要な知識、技能を修得するための研修受講を支援する取組み。(1人当たり10万円までの補助)</p>
<p><子育て支援課> ○放課後児童クラブ (H28. 4. 1現在) ・クラブ数 45か所 ・障害のある児童数 14か所 23人 (補助申請) ・障害のある児童の受入れに対して運営費補助金を支給 (補助対象施設数・補助額) 14か所 11,984,000円</p>	<p><子育て支援課> ○放課後児童クラブ (H29. 4. 1現在) ・クラブ数 45か所 ・障害のある児童数 13か所 21人 (補助申請) ・障害のある児童の受入れに対して運営費補助金を支給 (補助対象施設数・補助額) 13か所 11,362,000円</p>	<p><子育て支援課> ○放課後児童クラブ (H30. 4. 1現在) ・クラブ数 45か所 ・障害のある児童数 15か所 27人 (補助申請) ・障害のある児童の受入れに対して運営費補助金を支給 (補助対象施設数・補助額) 15か所 14,817,000円</p>

第2節 子育て支援の充実

3 特別支援教育の充実

特別支援教育を通して、障害のある児童が自らの意思で目標を見つけ、やりがい、生きがいを感じ、将来の自分を描くことができるようになります。

(1) 教育内容の充実

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<教育研究所> ○研修講座の開催： 3回/年 ○特別支援教育指導者育成研修会の実施： 4回/年 ○特別支援教育支援チーム会議の開催： 1回/年 ○特別支援教育コーディネーター連絡会議の開催： 3回/年 ○特別支援教育研究部会の実施： 4回/年 ○個別の指導計画と活用・交流及び共同学習の推進 ○特別支援教育支援員(26名)の派遣 ○学校支援看護師(5校)の派遣 ○特別支援学級・通級指導教室の増設(1校に増設) ○巡回指導の実施 ○ミニ事例研修会の開催： 0回/年 ○キャリアサポートセミナーの実施 1回/年 ○特別支援学級担任研修会(知的・自閉症情緒) 1回/年	<教育研究所> ○研修講座の開催： 3回/年 ○特別支援教育支援チーム会議の開催： 2回/年 ○特別支援教育コーディネーター連絡会議の開催： 3回/年 ○特別支援教育研究部会の実施： 4回/年 ○個別の指導計画と活用・交流及び共同学習の推進 ○特別支援教育支援員の派遣 ○学校支援看護師の派遣 ○特別支援学級・通級指導教室の増設(3校4学級に増設) ○巡回指導の実施 ○ミニ事例研修会の開催： 10回/年 ○キャリアサポートセミナーの実施 4回/年 ○特別支援学級担任研修会(知的・自閉症情緒) 1回/年	<教育研究所> ○研修講座の開催： 3回/年 ○特別支援教育支援チーム会議の開催： 3回/年 ○特別支援教育コーディネーター連絡会議の開催： 1回/年 ○特別支援教育研究部会の実施： 4回/年 ○個別の指導計画と活用・交流及び共同学習の推進 ○特別支援教育支援員の派遣 ○学校支援看護師の派遣 ○特別支援学級・通級指導教室の増設(7校に増設) ○巡回指導の実施 ○ミニ事例研修会の開催： 10回/年 ○キャリアサポートセミナーの実施 4回/年 ○特別支援学級担任研修会(知的・自閉症情緒) 1回/年

(2) 教育環境の整備

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<教育委員会学務課> ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・学用品費、給食費、交通費等支給 (実績) 小学校 208名 中学校 124名	<教育委員会学務課> ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・学用品費、給食費、交通費等支給 (実績) 小学校 220名 中学校 126名	<教育委員会学務課> ○特別支援教育就学奨励費の支給 ・学用品費、給食費、交通費等支給
<教育研究所> ○特別支援学級の補助教員・補助員の配置 102名 補助教員 70名 補助員 32名	<教育研究所> ○特別支援学級の補助教員・補助員の配置 補助教員 補助員	<教育研究所> ○特別支援学級の補助教員・補助員の配置 補助教員 補助員

<p><教育委員会教育施設課> <input type="checkbox"/> 学校施設・設備の整備 (バリアフリー化) ・スロープ設置 : 4校 (小学校3校 中学校1校) ・手すり設置 : 4校 (小学校3校 中学校1校) ・便座等改造 (身障対応) : 4校 (小学校4校 中学校0校)</p>	<p><教育委員会教育施設課> <input type="checkbox"/> 学校施設・設備の整備 (バリアフリー化) ・スロープ設置 : 3校 (小学校2校 中学校1校) ・手すり設置 : 5校 (小学校3校 中学校2校) ・便座等改造 (身障対応) : 10校 (小学校6校 中学校4校)</p>	<p><教育委員会教育施設課> <input type="checkbox"/> 学校施設・設備の整備 (バリアフリー化) ・スロープ設置 : 3校 (小学校2校 中学校1校) ・手すり設置 : 5校 (小学校3校 中学校2校) ・便座等改造 (身障対応) : 5校 (小学校3校 中学校2校)</p>
---	--	---

(3) 就学相談・指導の充実

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><教育研究所> <input type="checkbox"/> 就学・療育相談 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会の開催 10回/年 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会調査員会 <input type="checkbox"/> 外部機関との連携 <input type="checkbox"/> 引継ぎ会の実施</p>	<p><教育研究所> <input type="checkbox"/> 就学・教育相談 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会の開催 10回/年 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会調査員会 <input type="checkbox"/> 外部機関との連携 <input type="checkbox"/> 引継ぎ会の実施</p>	<p><教育研究所> <input type="checkbox"/> 就学・教育相談 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会の開催 10回/年 <input type="checkbox"/> 教育支援委員会調査員会 <input type="checkbox"/> 外部機関との連携 <input type="checkbox"/> 引継ぎ会の実施</p>

(4) 卒業後の進路の確保

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><教育委員会指導課> <input type="checkbox"/> 各学校の実情に合わせ、個に応じた進路指導を充実させる</p>	<p><教育委員会指導課> <input type="checkbox"/> 各学校の実情に合わせ、個に応じた進路指導を充実させる</p>	<p><教育委員会指導課> <input type="checkbox"/> 各学校の実情に合わせ、個に応じた進路指導を充実させる</p>

第3節 社会参加と就労の促進

1 障害のある人への就労の支援

就労の機会を得ることにより、障害のある人が地域で生きがいをもって生活できるようになります。

(1) 就労支援・雇用の促進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><人事課> ○松戸市障害者雇用率 2.29% (H28.6.1現在) ○「チャレンジド オフィス まつど」設置</p>	<p><人事課> ○松戸市障害者雇用率 2.15% (H29.6.1現在) ○「チャレンジド オフィス まつど」設置</p>	<p><人事課> ○松戸市障害者雇用率 % ○「チャレンジド オフィス まつど」設置</p>
<p><商工振興課> ○雇用促進事業～企業に対しての障害者雇用に関する広報 ・「広報まつど」掲載 (3回掲載) ○障害者雇用促進奨励補助金：障害者1人につき奨励金交付期間内における各月の賃金の30/100に相当する額(但し、各月20,000円を限度とする)を支給する。 ・20社 60名 5,019,575円 ○職安雇用促進協力会：職安に対し、側面から協力し県内外への労働力確保し、地域と企業の発展に寄与 (1)雇用促進事業(合同面接会支援、学校就職担当者との情報交換会)、(2)会員増強運動、(3)雇用促進関係の資料作成配布 ・補助金額 500,000円 ○障害者職場実習奨励金交付制度 障害のある人を職場実習に受け入れた事業主に奨励金交付 20,000円/5日以上の職場実習1回 ・77社 102名 2,040,000円</p>	<p><商工振興課> ○雇用促進事業～企業に対しての障害者雇用に関する広報 ・「広報まつど」掲載 (3回掲載) ○障害者雇用促進奨励補助金：障害者1人につき奨励金交付期間内における各月の賃金の30/100に相当する額(但し、各月20,000円を限度とする)を支給する。 ・18社 39名 3,023,127円 ○職安雇用促進協力会：職安に対し、側面から協力し県内外への労働力確保し、地域と企業の発展に寄与 (1)雇用促進事業(合同面接会支援、学校就職担当者との情報交換会)、(2)会員増強運動、(3)雇用促進関係の資料作成配布 ・補助金額 500,000円 ○障害者職場実習奨励金交付制度 障害のある人を職場実習に受け入れた事業主に奨励金交付 20,000円/5日以上の職場実習1回 ・99社 135名 2,700,000円</p>	<p><商工振興課> ○雇用促進事業～企業に対しての障害者雇用に関する広報 ・「広報まつど」掲載 ○障害者雇用促進奨励補助金：障害者1人につき奨励金交付期間内における各月の賃金の30/100に相当する額(但し、各月20,000円を限度とする)を支給する。 ○職安雇用促進協力会：職安に対し、側面から協力し県内外への労働力確保し、地域と企業の発展に寄与 (1)雇用促進事業(合同面接会支援、学校就職担当者との情報交換会)、(2)会員増強運動、(3)雇用促進関係の資料作成配布 ○障害者職場実習奨励金交付制度 障害のある人を職場実習に受け入れた事業主に奨励金交付 20,000円/5日以上の職場実習1回</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○情報提供、相談支援 ビックハートの業務委託。施設と連携し就業情報の提供及び面接会等の参加支援を行う。 ・相談・就労支援件数 8,208件 ・新規求職 80人 ・実習件数 40件 ・就職件数 38件 ・定着支援 648件 ・障害者雇用促進合同面接会の案内</p>	<p><障害福祉課> ○情報提供、相談支援 ビックハートの業務委託。施設と連携し就業情報の提供及び面接会等の参加支援を行う。 ・相談・就労支援件数 6,403件(※) ・新規求職 56人 ・実習件数 35件 ・就職件数 40件 ・定着支援 766件 ・障害者雇用促進合同面接会の案内 (※) 相談件数のカウントの仕方が変更したため減少</p>	<p><障害福祉課> ○情報提供、相談支援 ビックハートの業務委託。施設と連携し就業情報の提供及び面接会等の参加支援を行う。 ・相談・就労支援件数 件 ・新規求職 人 ・実習件数 件 ・就職件数 件 ・定着支援 件 ・障害者雇用促進合同面接会の案内</p>

(2) 就労支援体制の整備

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><商工振興課> ○就労支援ネットワーク ・庁内就労支援担当者会議 平成29年2月16日開催 ・「しごと相談窓口サイト」(障害者ページ)運用</p>	<p><商工振興課> ○就労支援ネットワーク ・庁内就労支援担当者会議 平成29年7月31日、平成30年2月20日開催 ・「しごと相談窓口サイト」(障害者ページ)運用</p>	<p><商工振興課> ○就労支援ネットワーク ・庁内就労支援担当者会議 年度内2回開催予定 ・「しごと相談窓口サイト」(障害者ページ)運用</p>
<p><障害福祉課> ○地域活動支援センター等への運営支援 ・地域活動支援センターへの支援</p>	<p><障害福祉課> ○地域活動支援センター等への運営支援 ・地域活動支援センターへの支援</p>	<p><障害福祉課> ○地域活動支援センター等への運営支援 ・地域活動支援センターへの支援</p>
<p><障害福祉課・ビックハート> ○ジョブコーチ機能の充実 ・就労相談、合同面接会参加、企業訪問による職場開拓を実施するとともに、障害者の職場定着に特化したジョブコーチによる支援を強化する。 ○就業支援者(障害者就労施設職員・学校関係者等)のスキルアップ 障害者雇用の促進及び職場定着を図るため、就業支援者を対象としたスキルアップセミナーを開催する。</p>	<p><障害福祉課・ビックハート> ○ジョブコーチ機能の充実 ・就労相談、合同面接会参加、企業訪問による職場開拓を実施するとともに、障害者の職場定着に特化したジョブコーチによる支援を強化する。 ○就業支援者(障害者就労施設職員・学校関係者等)のスキルアップ 障害者雇用の促進及び職場定着を図るため、就業支援者を対象としたスキルアップセミナーを開催する。</p>	<p><障害福祉課・ビックハート> ○ジョブコーチ機能の充実 ・就労相談、合同面接会参加、企業訪問による職場開拓を実施するとともに、障害者の職場定着に特化したジョブコーチによる支援を強化する。 ○就業支援者(障害者就労施設職員)のスキルアップ 障害者雇用の促進及び職場定着を図るため、就業支援者を対象としたスキルアップセミナーを開催する。</p>

(3) 障害者就労施設等への発注拡大・工賃向上

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p>＜障害福祉課＞ ○障害者優先調達法に関連し、物品の調達や役務の委託を障害者が働く事業所に対して行う。 実績： 25件 18,800,049円（庁内全課）</p> <p>○障害者就労施設等で働く障害者等の工賃向上のため、障害者就労施設等の中堅職員が工賃向上のための戦略計画の作成・遂行において、リーダーシップとチーム力向上のためのスキルを養うため、工賃向上ワークショップ（中級）を開催する。 開催回数 4回 参加施設数 3施設</p> <p>○障害者就労施設等が施設の規模等により、単独受注ができない案件を他の施設と共同で受注するためのノウハウを学び、施設間のつながりを深める。</p>	<p>＜障害福祉課＞ ○障害者優先調達法に関連し、物品の調達や役務の委託を障害者が働く事業所に対して行う。 実績： 23件 17,657,396円（庁内全課）</p> <p>○障害者就労施設等が施設の規模等により、単独受注ができない案件を他の施設と共同で受注するためのノウハウを学び、施設間のつながりを深める。 ・営業力強化 6回 参加施設数 3施設 ・新規事業開拓 6回 参加施設数 4施設</p>	<p>＜障害福祉課＞ ○障害者優先調達法に関連し、物品の調達や役務の委託を障害者が働く事業所に対して行う。 実績： 件 円（庁内全課）</p>

第3節 社会参加と就労の促進

2 スポーツ・文化活動の支援

障害のある人がスポーツや文化活動への参加を通して社会参加を促進し、地域社会において生きがいのある生活を送れるようになれます。

(1) スポーツ・レクリエーションの促進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><松戸市社会福祉協議会> ○ボランティアの集い・グランドゴルフ大会に障害者団体等の参加を呼びかけ、賞品には障害者施設の授産品を選定。 31チーム 177人参加</p> <p>○矢切特別支援学校を会場にしてハートフル運動会を開催し、同校生徒や地域で活動しているボランティア・障害者がスポーツを通して交流を行った。 121人参加</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○ボランティアの集い・グランドゴルフ大会に障害者団体等の参加を呼びかけ、賞品には障害者施設の授産品を選定。 31チーム 171人参加</p> <p>○矢切特別支援学校を会場にしてハートフル運動会を開催した。 129人参加</p>	<p><松戸市社会福祉協議会> ○矢切特別支援学校を会場にして、同校の生徒や保護者と地域住民が交流するハートフル運動会を開催する。</p>
<p><健康福祉会館> ○障害者福祉センターふれあい教室（スポーツ・レクリエーション）コーラス、フラダンス、車椅子ダンス、卓球（親子・個人）、カローリング、カラオケ教室、朗読をきくかい、囲碁</p> <p>○千葉県障害者スポーツ大会への参加 開催日：5月24日、5月30日、5月31日、6月6日、6月7日 参加者：38人 種目：陸上競技3名、水泳19名、卓球競技12名、STT2名、アーチェリー0名、ボウリング2名</p> <p>※県大会成績優秀者は、推薦により全国大会へ出場可能</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者福祉センターふれあい教室（スポーツ・レクリエーション）コーラス、フラダンス、車椅子レクダンス、卓球（親子・個人）、カローリング、カラオケ、朗読をきくかい、囲碁</p> <p>○千葉県障害者スポーツ大会への参加 開催日：5月28日、6月4日、6月10日、6月11日 参加者：31人 種目：陸上競技3名、水泳15名、卓球競技7名、STT3名、アーチェリー1名、ボウリング2名</p> <p>※県大会成績優秀者は、推薦により全国大会へ出場可能</p>	<p><健康福祉会館> ○障害者福祉センターふれあい教室（スポーツ・レクリエーション）コーラス、フラダンス、車椅子レクダンス、卓球（親子・個人）、カローリング、カラオケ、朗読をきくかい、囲碁</p> <p>○千葉県障害者スポーツ大会への参加 開催日：5月19日、5月20日、5月27日、6月9日、6月10日 参加者：30人 種目：陸上競技4名、水泳14名、卓球競技8名、STT3名、ボウリング1名</p> <p>※県大会成績優秀者は、推薦により全国大会へ出場可能</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><スポーツ課> ○スポーツ振興（カヌー体験研修会） 一般市民と障害のある人のふれあいを促進するため、松戸市カヌー協会が年に1回実施している体験研修会を後援した。</p> <p>実施日：7月18日 参加人数：健全者18名 障害者12名</p>	<p><スポーツ課> ○スポーツ振興（カヌー体験研修会） 一般市民と障害のある人のふれあいを促進するため、松戸市カヌー協会が年に1回実施している体験研修会を後援した。</p> <p>実施日：7月17日 参加人数：健全者15名 障害者7名</p>	<p><スポーツ課> ○スポーツ振興（カヌー体験研修会） 一般市民と障害のある人のふれあいを促進するため、松戸市カヌー協会が年に1回実施している体験研修会を後援する。</p>

(2) 文化・芸術活動の支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><健康福祉会館> ○活動発表の機会・場の提供 ・ふれあい教室作品展示会 障害者週間（12月3日～9日）に実施 障害者福祉センター研修室に於いて</p> <p>○社会参加促進支援 ・障害者福祉センターふれあい教室（創作活動）の実施 陶芸、水彩画、生け花、書道、絵手紙、押し花、バードカービング、さをり織り、編物、墨絵</p> <p>・障害者福祉センターふれあい教室の実施 パソコン 初級～中級 5講座 中途失聴者・難聴者のための手話教室 1講座</p> <p>・点字図書、朗読CD等の貸出し 点字図書 4冊 録音図書（一般朗読） 583冊 録音図書（定期刊行物）4,214冊 （広報まつど・県民だより・天声人語 等10種）</p> <p>○ 障害者福祉センターふれあい教室（機能訓練） ・ふれあいいりハビリ（個人・集団）</p>	<p><健康福祉会館> ○活動発表の機会・場の提供 ・ふれあい教室作品展示会 障害者週間（12月3日～9日）に実施 障害者福祉センター研修室に於いて</p> <p>○社会参加促進支援 ・障害者福祉センターふれあい教室（創作活動）の実施 陶芸、水彩画、生け花、書道、絵手紙、押し花、バードカービング、さをり織り、編物、墨絵</p> <p>・障害者福祉センターふれあい教室の実施 パソコン 初級～上級 5講座 中途失聴者・難聴者のための手話教室 1講座</p> <p>・点字図書、朗読CD等の貸出し 点字図書 12冊 録音図書（一般朗読） 420冊 録音図書（定期刊行物）4,068冊 （広報まつど・県民だより・天声人語 等10種）</p> <p>○ 障害者福祉センターふれあい教室（機能訓練） ・ふれあいいりハビリ（個人・集団）</p>	<p><健康福祉会館> ○活動発表の機会・場の提供 ・ふれあい教室作品展示会 障害者週間（12月3日～9日）に実施 障害者福祉センター研修室に於いて</p> <p>○社会参加促進支援 ・障害者福祉センターふれあい教室（創作活動）の実施 陶芸、水彩画、生け花、書道、絵手紙、押し花、バードカービング、さをり織り、編物、墨絵</p> <p>・障害者福祉センターふれあい教室の実施 パソコン 初級～上級 5講座 中途失聴者・難聴者のための手話教室 1講座</p> <p>・点字図書、朗読CD等の貸出し 点字図書 12冊 録音図書（一般朗読） 420冊 録音図書（定期刊行物）4,068冊 （広報まつど・県民だより・天声人語 等10種）</p> <p>○ 障害者福祉センターふれあい教室（機能訓練） ・ふれあいいりハビリ（個人・集団）</p>

松戸市障害者計画進行管理票

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><図書館> ○宅配サービス（図書、CD、カセット） 体が不自由で図書館へ来られない方のために、図書・CD・カセットテープの「宅配サービス」を実施。 ・対象者 市内在住の身体に障害（1級～3級）のある方、介護保険で要介護の方、ねたきりの方等。 登録者 83名 貸出 図書 1,182冊 CD 71組 カセット 27組 延利用者数 322名</p>	<p><図書館> ○宅配サービス（図書、CD、カセット） 体が不自由で図書館へ来られない方のために、図書・CD・カセットテープの「宅配サービス」を実施。 ・対象者 市内在住の身体に障害（1級～3級）のある方、介護保険で要介護の方等。 登録者 60名 貸出 図書 1,108冊 CD 109組 カセット 20組 延利用者数 352名</p>	<p><図書館> ○宅配サービス（図書、CD、カセット） 体が不自由で図書館へ来られない方のために、図書・CD・カセットテープの「宅配サービス」を実施。 ・対象者 市内在住の身体に障害（1級～3級）のある方、介護保険で要介護の方等。</p>

第4節 自立した地域生活の支援

1 障害の原因となる傷病の予防と治療

障害の原因となる傷病の予防と早期発見、早期治療により、一生涯の健康が保持されます。

(1) 健康の維持・増進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><健康推進課> ○健康教育・健康相談 1. 健康教育 ①目的：自分自身の健康を正しく理解し、健康を維持するための行動変容を図る ②対象：市民 ③内容：健康についての講話や実技をおこなう ④実績：延べ開催回数 210回 延べ人数 4,733人 2. 個別健康教育（禁煙） ①目的：たばこの害を正しく理解し、禁煙を成功させる。 ②対象：喫煙者で、禁煙を実行する意思のある人 ③内容：個別相談を中心として、3ヶ月間禁煙をサポートしていく ④実績：実数 5人 3. 健康手帳の交付 ①目的：健康診査等の記録を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に役立てるため、健康手帳を交付する。 ②対象：健康診査の受診者、健康相談、訪問指導を受けた方で交付を希望する方 ③内容：健康手帳の交付 ④実績：4,000人</p>	<p><健康推進課> ○健康教育・健康相談 1. 健康教育 ①目的：自分自身の健康を正しく理解し、健康を維持するための行動変容を図る ②対象：市民 ③内容：保健師、歯科衛生士、栄養士が健康についての講話や実技をおこなう ④実績：延べ開催回数 144回 延べ人数 4,820人 2. 個別健康教育（禁煙） ①目的：たばこの害を正しく理解し、禁煙を成功させる。 ②対象：喫煙者で、禁煙を実行する意思のある人 ③内容：個別相談を中心として、3ヶ月間禁煙をサポートしていく ④実績：実数 2人 3. 健康手帳の交付 ①目的：健康診査等の記録を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に役立てるため、健康手帳を交付する。 ②対象：健康診査の受診者、健康相談、訪問指導を受けた方で交付を希望する方 ③内容：健康手帳の交付 ④実績：4,000人</p>	<p><健康推進課> ○健康教育・健康相談 1. 健康教育 ①目的：自分自身の健康を正しく理解し、健康を維持するための行動変容を図る ②対象：市民 ③内容：保健師、歯科衛生士、栄養士が健康についての講話や実技をおこなう 2. 個別健康教育（禁煙） ①目的：たばこの害を正しく理解し、禁煙を成功させる。 ②対象：喫煙者で、禁煙を実行する意思のある人 ③内容：個別相談を中心として、3ヶ月間禁煙をサポートしていく 3. 健康手帳の交付 ※平成30年度はなし</p>

4. 訪問指導

- ①目的：心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。
 ②対象：原則として40～64歳で訪問指導が必要な者
 ③内容：保健師、歯科衛生士、栄養士が家庭を訪問し、必要な支援を行う。
 ④実績：延べ人数 13人

5. 60歳からの食生活講座

- ①目的：食事づくりの楽しさを体験しながら、健康と食生活について学び、今後も健やかな生活をおくるための手がかりとする。
 ②対象：60歳以上の市民
 ③内容：講話と調理実習
 ④実績：191人

○検診

1. がん検診

目的：各種がんを早期発見、早期治療することにより健康の保持増進を図る。

胃がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、胃部エックス線間接撮影
 ③実績：11, 415人

子宮がん検診

- ①対象：20歳以上
 ②内容：問診、子宮頸部細胞診
 ③実績：17, 408人

肺がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、胸部エックス線撮影
 喀痰細胞診（ハイリスク者）
 ③実績：43, 824人

乳がん検診

- ①対象：30歳以上の女性
 ②内容
 ・問診、視診、触診、結果説明
 ・問診、マンモグラフィ検査
 ・問診、エコー検査
 ③実績：25, 295人

大腸がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、便潜血反応検査
 ③実績：37, 987人

4. 訪問指導

- ①目的：心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。
 ②対象：原則として40～64歳で訪問指導が必要な者
 ③内容：保健師、歯科衛生士、栄養士が家庭を訪問し、必要な支援を行う。
 ④実績：延べ人数 6人

5. 60歳からの食生活講座

- ①目的：食事づくりの楽しさを体験しながら、健康と食生活について学び、今後も健やかな生活をおくるための手がかりとする。
 ②対象：60歳以上の市民
 ③内容：講話と調理実習
 ④実績：165人

○検診

1. がん検診

目的：各種がんを早期発見、早期治療することにより健康の保持増進を図る。

胃がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、胃部エックス線間接撮影
 ③実績：11, 039人

子宮がん検診

- ①対象：20歳以上
 ②内容：問診、子宮頸部細胞診
 ③実績：17, 032人

肺がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、胸部エックス線撮影
 喀痰細胞診（ハイリスク者）
 ③実績：43, 372人

乳がん検診

- ①対象：30歳以上の女性
 ②内容
 ・問診、視診、触診、結果説明
 ・問診、マンモグラフィ検査
 ・問診、エコー検査
 ③実績：23, 435人

大腸がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、便潜血反応検査
 ③実績：36, 303人

4. 訪問指導

- ①目的：心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。
 ②対象：原則として40～64歳で訪問指導が必要な者
 ③内容：保健師、歯科衛生士、栄養士が家庭を訪問し、必要な支援を行う。

5. 60歳からの食生活講座

- ①目的：健康と食生活について学び、食事づくりの楽しさを体験しながら、今後も健やかな生活を送るための手がかりとする。
 ②対象：おおむね60歳代の市民
 ③内容：講話と調理実習

○検診

1. がん検診

目的：各種がんを早期発見、早期治療することにより健康の保持増進を図る。

胃がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：
 ・問診、胃部エックス線間接撮影
 ・問診、内視鏡検査

子宮がん検診

- ①対象：20歳以上
 ②内容：問診、子宮頸部細胞診

肺がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、胸部エックス線撮影
 喀痰細胞診（ハイリスク者）

乳がん検診

- ①対象：30歳以上の女性
 ②内容
 ・問診、視診、触診、結果説明
 ・問診、マンモグラフィ検査
 ・問診、エコー検査

大腸がん検診

- ①対象：40歳以上
 ②内容：問診、便潜血反応検査

2. 女性の健康診査

- ①目的：女性の生活習慣病を予防し、健康増進を図る。
- ②対象：35歳～39歳の女性
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査
- ④実績：857人

3. 骨粗しょう症検診（保健師による生活習慣病予防の健康教育を含む）

- ①目的：健康状態の把握と介護予防を含めた生活改善の支援を行う
- ②対象：35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
- ③内容：問診、骨塩定量検査、健康教育
- ④実績：1,715人

4. 健康診査

- ①目的：循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。
- ②対象：40歳以上の生活保護受給者
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査、理学的検査、心電図検査
- ④実績：623人

5. 離乳食教室

- 目的 健康に暮らすために栄養のバランスを考えた望ましい食習慣の形成を図る。また、発育・発達にあった調理形態を理解する。
- 対象 生後4～5か月頃の乳児（第1子）をもつ保護者
- 内容 離乳食についての説明、デモンストレーション等
- 実績 延べ人数 1112人 開催回数 36回

2. 女性の健康診査

- ①目的：女性の生活習慣病を予防し、健康増進を図る。
- ②対象：35歳～39歳の女性
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査
- ④実績：606人

3. 骨粗しょう症検診（保健師による生活習慣病予防の健康教育を含む）

- ①目的：健康状態の把握と介護予防を含めた生活改善の支援を行う
- ②対象：35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
- ③内容：問診、骨塩定量検査、健康教育
- ④実績：1,686人

4. 健康診査

- ①目的：循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。
- ②対象：40歳以上の生活保護受給者
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査、理学的検査、心電図検査
- ④実績：704人

5. 離乳食教室

- ※平成29年度からの実績については、第2節に移動となり、子ども家庭相談課母子保健担当室が入力します。

2. 女性の健康診査

- ①目的：女性の生活習慣病を予防し、健康増進を図る。
- ②対象：35歳～39歳の女性
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査

3. 骨粗しょう症検診（保健師による生活習慣病予防の健康教育を含む）

- ①目的：健康状態の把握と介護予防を含めた生活改善の支援を行う
- ②対象：35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
- ③内容：問診、骨塩定量検査、健康教育

4. 健康診査

- ①目的：循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。
- ②対象：40歳以上の生活保護受給者
- ③内容：問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査

5. 離乳食教室

- ※平成29年度からの実績については、第2節に移動となり、子ども家庭相談課母子保健担当室が入力します。

松戸市障害者計画進行管理票

<p>6. 健康づくり啓発 目的 健康づくりのために、食に関心を持ち、望ましい食習慣を学ぶ。 内容・対象・実績 親子クッキング教室 対象：小学生（3年生以上）とその保護者 開催回数：9回 参加人数：194人</p> <p>未受診者への受診指導</p> <p>※ママとパパのための簡単クッキングは母子保健担当室へ移管。</p>	<p>6. 健康づくり啓発 ①目的：健康づくりのために、食に関心を持ち、望ましい食習慣を学ぶ。 ②対象：小学生（3年生以上）とその保護者 ③内容：親子クッキング教室 健康づくりのための食事の講話と調理実習 ④実績：参加人数185人 開催回数9回</p>	<p>6. 健康づくり啓発 ①目的：健康づくりのために、食に関心を持ち、望ましい食習慣を学ぶ ②対象：小学生（3年生以上）とその保護者 ③内容：親子クッキング 健康づくりのための食事の講話と調理実習</p>
<p><国民健康保険課 健診班> ○健診 健康診査 目的 循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。 対象 40歳以上（松戸市国民健康保険被保険者） 内容 問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査等 実績 受診者数：26,559人 受診率：33.3% （法定報告値）</p>	<p><国民健康保険課 健診班> ○健診 健康診査 目的 循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。 対象 35歳以上（松戸市国民健康保険被保険者） 内容 問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査等 ※29年6月から35歳から39歳の国保健康診査を開始 実績 35歳～39歳（国保健康診査） 受診者数：599人 受診率：10.0% 40歳以上（特定健康診査）※速報値 受診者数：25,353人 受診率：33.7%</p>	<p><国民健康保険課 健診班> ○健診 健康診査 目的 循環器疾患等の危険因子を早期発見し、栄養・運動等の生活指導及び適切な治療に結び付けることにより生活習慣病を予防する。 対象 35歳以上（松戸市国民健康保険被保険者） 内容 問診、身体測定、血圧測定、検尿、血液検査等</p>

(2) 医療費等の負担軽減

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><子ども家庭相談課> ○医療費を公費で一部負担 ・未熟児養育医療 身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とするお子さんに対して、その治療に必要な医療費を公費で一部負担。指定療育医療機関での治療に限られる。県外の指定医療機関に入院した場合も対象。世帯の所得税額に応じて、自己負担額が生じる。 実績 受給者数 105人</p>	<p><子ども家庭相談課> ○医療費を公費で一部負担 ・未熟児養育医療 身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とするお子さんに対して、その治療に必要な医療費を公費で一部負担。指定療育医療機関での治療に限られる。県外の指定医療機関に入院した場合も対象。世帯の所得税額に応じて、自己負担額が生じる。 実績 受給者数 80人</p>	<p><子ども家庭相談課> ○医療費を公費で一部負担 ・未熟児養育医療 身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とするお子さんに対して、その治療に必要な医療費を公費で一部負担。指定療育医療機関での治療に限られる。県外の指定医療機関に入院した場合も対象。世帯の所得税額に応じて、自己負担額が生じる。</p>
<p><松戸健康福祉センター> ○医療費公費負担 ・特定医療費(指定難病)助成(306疾患) 受給者:5,836人(管内計) ・特定疾患治療研究費(1疾患) 受給者:4人(管内計) ・小児慢性特定疾病医療支援事業(14疾患群) 受給者:572人(管内計)</p> <p>○難病相談事業 ・難病相談事業 ①在宅療養支援計画策定・評価事業:13件(管内計) ②医療相談事業:0件 ③訪問指導事業:51件(管内計) ④訪問相談事業 ア 訪問相談員派遣:47件(管内計) イ 訪問相談員育成 4回(管内計)</p> <p>○在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 ・8,650円/月額</p> <p>○重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助事業:13件</p>	<p><松戸健康福祉センター> ○医療費公費負担 ・特定医療費(指定難病)助成(331疾患) 受給者:5,361人(管内計) ・特定疾患治療研究費(1疾患) 受給者:4人(管内計) ・小児慢性特定疾病医療支援事業(16疾患群) 受給者:596人(管内計)</p> <p>○難病相談事業 ・難病相談事業 ①在宅療養支援計画策定・評価事業:7件(管内計) ②医療相談事業:0件 ③訪問指導事業:39件(管内計) ④訪問相談事業 ア 訪問相談員派遣:50件(管内計) イ 訪問相談員育成:3回(管内計)</p> <p>○在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 ・8,650円/月額</p> <p>○重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助事業:18件</p>	<p><松戸健康福祉センター> ○医療費公費負担 ・特定医療費(指定難病)助成(331疾患) ・特定疾患治療研究費(1疾患) ・小児慢性特定疾病医療支援事業(16疾患群)</p> <p>○難病相談事業 ・難病相談事業 ①在宅療養支援計画策定・評価事業 ②医療相談事業 ③訪問指導事業 ④訪問相談事業 ア 訪問相談員派遣 イ 訪問相談員育成</p> <p>○在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 ・8,650円/月額</p> <p>○重度身体障害児・者日常生活用具取付費補助事業</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○重度心身障害者医療費助成 重度障害のある方に対する医療費自己負担の助成 143,162件(743,318千円)</p> <p>○精神障害者入院医療費助成 市民税所得割額7万円以下の入院療養者の保護者に助成 835人(16,308,000円)</p> <p>○難病者援護金の支給 市指定難病(65疾患)療養者に援護金を支給 (入院:12,000円 通院:5,000円) 実績: 3,748件(226,886千円)</p> <p>○医療費公費負担制度 自立支援医療 ・精神通院医療 6,210人(29.3.31現在) ・更生医療 293人(29.3.31現在) ・育成医療 73人(29.3.31現在)</p>	<p><障害福祉課> ○重度心身障害者医療費助成 重度障害のある方に対する医療費自己負担の助成 142,561件(761,090千円)</p> <p>○精神障害者入院医療費助成 市民税所得割額7万円以下の入院療養者の保護者に助成 延299人(16,825,600円)</p> <p>○難病者援護金の支給 市指定難病(324疾患)療養者に援護金を支給 (入院:10,000円 通院:5,000円) 実績: 2,688件(189,103千円)</p> <p>○医療費公費負担制度 自立支援医療 ・精神通院医療 6,500人(30.3.31現在) ・更生医療 487人(30.3.31現在) ・育成医療 76人(30.3.31現在)</p>	<p><障害福祉課> ○重度心身障害者医療費助成 重度障害のある方に対する医療費自己負担の助成 件(千円)</p> <p>○精神障害者入院医療費助成 市民税所得割額7万円以下の入院療養者の保護者に助成 件(千円)</p> <p>○難病者援護金の支給 市指定難病(324疾患)療養者に援護金を支給 (入院:10,000円 通院:5,000円) 実績: 件(千円)</p> <p>○医療費公費負担制度 自立支援医療 ・精神通院医療 人 ・更生医療 人 ・育成医療 人</p>

第4節 自立した地域生活の支援

2 障害福祉サービスの充実

利用者のニーズに応じた様々な障害福祉サービスの提供、充実に努めることにより、障害のある人やその家族が地域で安心して生活することができるようになります。

(1) 障害福祉サービスの供給体制の整備

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<障害福祉課> ○障害福祉サービスの供給体制 ○情報提供等 ・障害福祉サービス事業者説明会の実施 居宅介護支援事業者等 ○相談支援専門員スキルアップ研修 3回、延べ参加数(25事業所、57人)	<障害福祉課> ○障害福祉サービスの供給体制 ○情報提供等 ・障害福祉サービス事業者説明会の実施 居宅介護支援事業者等 ○相談支援専門員スキルアップ研修 3回、延べ参加数(49事業所、86人) ○相談支援事業者連絡協議会 ※第3回スキルアップ研修と同時に実施。 1回、参加数(19事業所、30人)	<障害福祉課> ○障害福祉サービスの供給体制 ○情報提供等 ・障害福祉サービス事業者説明会の実施 居宅介護支援事業者等 ○相談支援専門員スキルアップ研修 4回、延べ参加数(事業所、 人) ○相談支援事業者連絡協議会 1回、参加数(事業所、 人) ○相談支援事業所向け報酬改定説明会 1回、参加数(20事業所、47人) ※その他、市内相談支援事業所勉強会(月1回) へ2回出席し、制度説明・質疑応答を実施予定。

(2) 障害福祉サービスに係る人材の確保や育成

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<人事課> ○職員研修 ・新規採用職員研修 94名参加 ・クレーム対応研修 41名参加 ・接遇向上研修 43名参加 ・臨時職員接遇研修 167名参加 ・接遇向上担当者研修 103名参加	<人事課> ○職員研修 ・新規採用職員研修 112名参加 ・クレーム対応研修 31名参加 ・臨時職員接遇研修 127名参加 ・接遇向上担当者研修 116名参加	<人事課> ○職員研修 ・新規採用職員研修 118名参加 ・クレーム対応研修 55名予定 ・臨時職員接遇研修 229名参加 ・接遇向上担当者研修 120名予定

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○要約筆記奉仕員の登録（15名）</p> <p>○手話通訳者設置：（2名）登録（20名） ○手話奉仕員養成講座（後期・17名）</p> <p>○障害サービス事業者向け研修（千葉県主催） ・精神障害者ホームヘルパー養成特別研修</p> <p>○相談員研修 ・身体障害者相談員研修 ・知的障害者相談員研修</p> <p>○職員の資質向上のための研修等参加 ・障害者福祉研修 他</p> <p>○聞こえのサポーター養成講座（年2回開催） 第1回 20名 第2回 12名</p>	<p><障害福祉課> ○要約筆記奉仕員の登録（15名）</p> <p>○手話通訳者設置：（2名）登録（19名） ○手話奉仕員養成講座（前期・23名） ○要約筆記者養成講座（前期・5名） ○障害サービス事業者向け研修（千葉県主催） ・精神障害者ホームヘルパー養成特別研修</p> <p>○相談員研修 ・身体障害者相談員研修 ・知的障害者相談員研修</p> <p>○職員の資質向上のための研修等参加 ・障害者福祉研修 他</p> <p>○聞こえのサポーター養成講座（年2回開催） 第1回 11名 第2回 11名</p>	<p><障害福祉課> ○要約筆記奉仕員の登録（13名）</p> <p>○手話通訳者設置：（2名）登録（19名） ○手話奉仕員養成講座（後期・24名） ○障害サービス事業者向け研修（千葉県主催） ・精神障害者ホームヘルパー養成特別研修</p> <p>○相談員研修 ・身体障害者相談員研修 ・知的障害者相談員研修</p> <p>○職員の資質向上のための研修等参加 ・障害者福祉研修 他</p> <p>○聞こえのサポーター養成講座（年2回開催） 第1回 10名 第2回 名（施行予定・募集20名）</p>

(3) 利用者負担の軽減

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○利用者負担額の軽減 (国) 利用者負担上限額1/8軽減継続 低所得（市民税非課税）者の福祉サービス・ 補装具の利用者負担を無料</p> <p>(市) 低所得（市民税非課税）者の地域生活支援事 業の利用者負担を無料</p>	<p><障害福祉課> ○利用者負担額の軽減 (国) 利用者負担上限額1/8軽減継続 低所得（市民税非課税）者の福祉サービス・ 補装具の利用者負担を無料</p> <p>(市) 低所得（市民税非課税）者の地域生活支援事 業の利用者負担を無料</p>	<p><障害福祉課> ○利用者負担額の軽減 (国) 利用者負担上限額1/8軽減継続 低所得（市民税非課税）者の福祉サービス・ 補装具の利用者負担を無料</p> <p>(市) 低所得（市民税非課税）者の地域生活支援事 業の利用者負担を無料</p>

第4節 自立した地域生活の支援

3 生活の安定のための支援

経済的基盤の安定により、障害のある人が地域で安心して生活することができるようになります。

(1) 年金・各種手当制度の周知

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><国民年金課> ○国民年金受託事業 ・障害基礎年金 5,565人 ・特別障害給付金 27人</p> <p>○障害基礎年金の周知 ・市のホームページ、広報まつど、パンフレット等による周知</p>	<p><国民年金課> ○国民年金受託事業 ・障害基礎年金 5,743人 ・特別障害給付金 27人</p> <p>○障害基礎年金の周知 ・市のホームページ、広報まつど、パンフレット等による周知</p>	<p><国民年金課> ○国民年金受託事業</p> <p>○障害基礎年金の周知</p>
<p><障害福祉課> ○障害(児)者手当 ・障害児福祉手当 延べ2,795人(実233人) ・心身障害児福祉手当 延べ5,674人(実492人) ・特別障害者手当 延べ4,553人(実380人) ・ねたきり身体障害者福祉手当 延べ 84人(実 7人) ・特別児童扶養手当 ・心身障害者扶養年金</p> <p>○手当等の周知 ・しおり、パンフレット、市ホームページ及び「広報まつど」による 「広報まつど」掲載：8/1号</p>	<p><障害福祉課> ○障害(児)者手当 ・障害児福祉手当 延べ2,656人(実217人) ・心身障害児福祉手当 延べ5,894人(実492人) ・特別障害者手当 延べ4,828人(実414人) ・ねたきり身体障害者福祉手当 延べ 84人(実 7人) ・特別児童扶養手当 ・心身障害者扶養年金</p> <p>○手当等の周知 ・しおり、パンフレット、市ホームページ及び「広報まつど」による 「広報まつど」掲載：8/1号</p>	<p><障害福祉課> ○障害(児)者手当 ・障害児福祉手当 延べ 人(実 人) ・心身障害児福祉手当 延べ 人(実 人) ・特別障害者手当 延べ 人(実 人) ・ねたきり身体障害者福祉手当 延べ 人(実 人) ・特別児童扶養手当 ・心身障害者扶養年金</p> <p>○手当等の周知 ・しおり、パンフレット、市ホームページ及び「広報まつど」による 「広報まつど」掲載：8/1号</p>

(2) 助成・割引制度の活用支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><教育委員会博物館> ○観覧料の免除 対象者：市内在住で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその介護人</p> <p>博物館条例（観覧料） 第6条2 教育委員会は、特に必要と認める場合においては、前項の観覧料を免除することができる。</p> <p>管理運営規則（観覧料の免除等） 第5条 条例第6条第2項の規定により、観覧料を免除することができる場合は、次に掲げるとおりとする。 (3) 市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧するとき。 観覧料の免除 28年度（介護人含む） 408人</p>	<p><教育委員会博物館> ○観覧料の免除 対象者：市内在住で身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその介護人</p> <p>博物館条例（観覧料） 第6条2 教育委員会は、特に必要と認める場合においては、前項の観覧料を免除することができる。</p> <p>管理運営規則（観覧料の免除等） 第5条 条例第6条第2項の規定により、観覧料を免除することができる場合は、次に掲げるとおりとする。 (3) 市内に居住する身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧するとき。 観覧料の免除 29年度（介護人含む） 386人</p>	<p><教育委員会博物館> ○観覧料の免除 対象者：身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその介護人</p>
<p><教育委員会戸定歴史館> ○入館料の免除 対象者：市内在住で身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者 実績：426人</p>	<p><教育委員会戸定歴史館> ○入館料の免除 対象者：市内在住で身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者 実績：372人</p>	<p><教育委員会戸定歴史館> ○入館料の免除 対象者：市内在住（6月1日より市外在住も含む）で身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課></p> <p>○移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシー券事業 217,342枚(140,627千円) ・自動車燃料助成事業 39,539枚(97,119千円) <p>○居住環境の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者住宅増改築等助成金事業 23件(3,401千円) ・障害者住宅増改築資金貸付事業 0件(0千円) <p>○手帳による減免・割引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車税、自動車取得税、有料道路、J R旅客運賃、航空運賃、携帯電話加入・使用料、NHK受信料など <p>○他の割引、免除制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸定歴史館、市立博物館観覧料免除 (※身体・療育手帳所持者及びその介護人) ・県営水道料金の消費税免除(重度障害者) 	<p><障害福祉課></p> <p>○移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシー券事業 220,229枚(142,418千円) ・自動車燃料助成事業 38,866枚(105,955千円) <p>○居住環境の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者住宅増改築等助成金事業 19件(3,248千円) ・障害者住宅増改築資金貸付事業 0件(0千円) <p>○手帳による減免・割引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車税、自動車取得税、有料道路、J R旅客運賃、航空運賃、携帯電話加入・使用料、NHK受信料など <p>○他の割引、免除制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸定歴史館、市立博物館観覧料免除 (※身体・療育手帳所持者及びその介護人) ・県営水道料金の消費税免除(重度障害者) 	<p><障害福祉課></p> <p>○移動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシー券事業 ・自動車燃料助成事業 <p>○居住環境の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者住宅増改築等助成金事業 ・障害者住宅増改築資金貸付事業 <p>○手帳による減免・割引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車税、自動車取得税、有料道路、J R旅客運賃、航空運賃、携帯電話加入・使用料、NHK受信料など <p>○他の割引、免除制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸定歴史館、市立博物館観覧料免除 (※身体・療育手帳所持者及びその介護人) ・県営水道料金の消費税免除(重度障害者)

第4節 自立した地域生活の支援

4 相談支援体制の充実

地域の中で障害のある人もない人も、個人として尊重され、自立した生活を送ることができるようになります。

(1) 相談支援体制の整備・充実

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○相談支援の充実 ●基幹相談支援センター（総合福祉会館2階） ・相談件数10,033件 （来所：864件 電話：2,707件 訪問：885件 その他：5,577件） ①生活問題 : 2,818件 ②就労 : 567件 ③成年後見・権利擁護 : 402件 ④その他 : 6,246件</p> <p>●ふれあい相談室（健康福祉会館3階） （3障害対応） 月曜日～金曜日 9:00～17:00 相談件数4,623件 （来所：863件 電話：2,087件 訪問：477件 その他：1,196件） ①生活問題（487件） ②就労（364件） ③成年後見・権利擁護（50件） ④病気・治療（1,428件） ⑤家族関係（845件） ⑥その他（3,747件）</p>	<p><障害福祉課> ○相談支援の充実 ●基幹相談支援センター（総合福祉会館2階） ・相談件数10,408件 （来所：866件 電話：2,558件 訪問：895件 その他：6,089件） ①生活問題 : 2,920件 ②就労 : 566件 ③成年後見・権利擁護 : 530件 ④その他 : 6,392件</p> <p>●ふれあい相談室（健康福祉会館3階）の開設 （3障害対応） 月曜日～金曜日 9:00～17:00 相談件数6,533件 （来所：926件 電話：2,437件 訪問：275件 その他：2,895件） ①生活問題（601件） ②就労（404件） ③成年後見・権利擁護（74件） ④病気・治療（2,041件） ⑤家族関係（1,177件） ⑥その他（4,905件）</p>	<p><障害福祉課> ○相談支援の充実 ●基幹相談支援センター（総合福祉会館2階）</p> <p>●ふれあい相談室（健康福祉会館3階）の開設 （3障害対応） 月曜日～金曜日 9:00～17:00</p>

- ハートオン相談室
(身体・知的・精神障害別の相談窓口)
相談件数 4, 963件
(来所: 54件 電話: 1, 810件
訪問: 359件 その他: 2, 740件)
- ①生活問題 (530件)
- ②就労 (225件)
- ③成年後見・権利擁護 (75件)
- ④病気・治療 (810件)
- ⑤家族関係 (852件)
- ⑥その他 (3, 211件)

- 沼南育成園 (事業所における相談)
相談件数 165件
(来所: 7件 電話: 53件 その他: 105件)
- ①生活問題 (75件)
- ②就労 (26件)
- ③権利擁護 (3件)
- ④その他 (178件)

- 居住サポート事業 (委託事業)
転居や自宅からグループホーム・ケアホーム入居の相談。退院可能な障害者への住居確保・生活支援を行う。

相談件数	9件
------	----

- 地域自立支援協議会

・相談支援部会	12回
・地域生活支援部会	12回
・就労支援部会	11回
・子ども部会	11回
・権利擁護部会	12回

- ハートオン相談室
(身体・知的・精神障害別の相談窓口)
相談件数 4, 372件
(来所: 82件 電話: 1, 485件
訪問: 283件 その他: 2, 522件)
- ①生活問題 (376件)
- ②就労 (207件)
- ③成年後見・権利擁護 (83件)
- ④病気・治療 (1, 068件)
- ⑤家族関係 (643件)
- ⑥その他 (3, 124件)

- 沼南育成園 (事業所における相談)
相談件数 215件
(来所: 10件 電話: 103件 その他: 102件)
- ①生活問題 (78件)
- ②就労 (32件)
- ③権利擁護 (12件)
- ④その他 (185件)

- 居住サポート事業 (委託事業)
転居や自宅からグループホーム・ケアホーム入居の相談。退院可能な障害者への住居確保・生活支援を行う。

相談件数	6件
------	----

- 地域自立支援協議会

・相談支援部会	12回
・地域生活支援部会	12回
・就労支援部会	12回
・子ども部会	11回
・権利擁護部会	12回

- ハートオン相談室
(身体・知的・精神障害別の相談窓口)

- 沼南育成園 (事業所における相談)

<高齢者支援課>

- 福祉まるごと相談窓口
福祉全般に関する困りごとの相談窓口

- 在宅医療・介護連携支援センター
医療・介護機関等からの様々な困難事例についての相談を受け付け、支援を行う。

- 居住サポート事業 (委託事業)
転居や自宅からグループホーム・ケアホーム入居の相談。退院可能な障害者への住居確保・生活支援を行う。

- 地域自立支援協議会

・相談支援部会	(年12回開催予定)
・地域生活支援部会	(年12回開催予定)
・就労支援部会	(年12回開催予定)
・子ども部会	(年11回開催予定)
・権利擁護部会	(年6回開催予定)

(2) 成年後見制度の普及促進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><高齢者支援課・障害福祉課> ○成年後見制度相談支援 121件 (高齢者68件、障害者53件) (NPO法人 しぐなるあいず) ○講演会 (H28. 12. 8) 51名</p> <p><障害福祉課> ○啓発リーフレットの配布 ○市長による後見等申立 1件 (類型; 後見1件 保佐0件 補助0件) ○後見人等報酬助成 17件 ○市民後見協力員活動支援 ・市民後見協力員 人数28名 ・市民後見協力員養成講座 ※2年に1回開催 申込者22名 受講者17名 修了者15名</p> <p><高齢者支援課> ○権利擁護支援アドバイザー事業 6件 (一般社団法人千葉県権利擁護支援ネットワーク) ○市民後見協力員スキルアップ研修 (H29年2月6日、9日) ※2年に1回開催 受講者 18人</p>	<p><高齢者支援課・障害福祉課> ○成年後見制度相談支援 129件 (高齢者73件、障害者56件) (NPO法人 しぐなるあいず) ○講演会 (H29. 10. 21) 61名</p> <p><障害福祉課> ○啓発リーフレットの配布 ○市長による後見等申立 5件 (類型; 後見3件 保佐2件 補助0件) ○後見人等報酬助成 25件 ○市民後見協力員活動支援 ・市民後見協力員 人数40名</p> <p><高齢者支援課> ○権利擁護支援アドバイザー事業 17件 (一般社団法人千葉県権利擁護支援ネットワーク)</p>	<p><高齢者支援課・障害福祉課> ○成年後見制度相談支援 (NPO法人 しぐなるあいず) ○講演会 (H30. 11. 4予定)</p> <p><障害福祉課> ○啓発リーフレットの配布 ○市長による後見等申立</p> <p>○後見人等報酬助成 ○市民後見協力員活動支援 ・市民後見協力員 人数37名 (4月時点) ・市民後見協力員養成講座 ※2年に1回開催</p> <p><高齢者支援課> ○権利擁護支援アドバイザー事業 (一般社団法人千葉県権利擁護支援ネットワーク) ○市民後見協力員スキルアップ研修 (H31年2月27日、28日) ※2年に1回開催</p>

(3) 虐待防止体制の整備

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p>＜障害福祉課＞</p> <p>○障害者虐待防止センター通報件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護者による : 29件 ・福祉施設従事者による : 6件 ・使用者による : 0件 <p>内訳（認定分のみ、重複あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①身体的虐待 : 8件 ②性的虐待 : 0件 ③心理的虐待 : 2件 ④経済的虐待 : 1件 ⑤ネグレクト : 0件 <p>○研修会（従事者向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般従事者向け 「障害者虐待の基礎知識と従事者としての役割」 基幹相談支援センター長 藤井 公雄 氏 ・管理者向け 「虐待を起こさない組織づくり～経験した事例から考える～」 前桐友学園施設長 田中 齋 氏 <p>○講演会（市民向け）</p> <p>「障害者虐待防止法と私たちにできること」 元全日本手をつなぐ育成会理事 吉川 かおり氏</p>	<p>＜障害福祉課＞</p> <p>○障害者虐待防止センター通報件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護者による : 51件 ・福祉施設従事者による : 10件 ・使用者による : 4件 <p>内訳（認定分のみ、重複あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①身体的虐待 : 16件 ②性的虐待 : 1件 ③心理的虐待 : 14件 ④経済的虐待 : 6件 ⑤ネグレクト : 2件 <p>○研修会（従事者向け）</p> <p>「勇気を持って通報しよう！？ ～弁護士は見た！ 障害者虐待とその対応～」 みぎわ法律事務所 所長 弁護士 神保 正宏 氏</p> <p>○講演会（市民向け）</p> <p>「楽しく学ぶ！ 障害者への配慮」 みぎわ法律事務所 所長 弁護士 神保 正宏 氏 お笑い芸人 ホーキング青山 氏 ※内容は、障害者差別解消法を含む。</p>	<p>＜障害福祉課＞</p> <p>○障害者虐待防止センター通報件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護者による : 件 ・福祉施設従事者による : 件 ・使用者による : 件 <p>内訳（認定分のみ、重複あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①身体的虐待 : 件 ②性的虐待 : 件 ③心理的虐待 : 件 ④経済的虐待 : 件 ⑤ネグレクト : 件 <p>○研修会（従事者向け）</p> <p>○講演会（市民向け）</p> <p>※障害者差別解消法を含む内容とする予定</p>

(4) 障害者差別解消法の推進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><障害福祉課> ○障害者差別相談受付・対応件数 17件 ○講演会 ・市民向け「個をつなぐ共生社会に向けて」 お笑い芸人 松本ハウス ○研修 市職員対象障害者差別解消法研修 市関係課（生活支援課）対象研修</p> <p><人事課> ○市新人職員対象障害者差別解消法研修</p> <p><総務課> ○市職員対象文書説明会「障害者差別解消法と視覚障害者への文書送付方法」</p>	<p><障害福祉課> ○障害者差別相談受付・対応件数 15件 ○講演会 ・事業者向け「発達障害の子ども及び保護者支援」 子育て本著者・講演家 立石 美津子 氏 ・市民向け「楽しく学ぶ！ 障害者への配慮」 弁護士 神保 正宏 氏 お笑い芸人 ホーキング青山 氏 ※内容には、障害者虐待防止法を含む。</p> <p>○研修 市職員対象障害者差別解消法研修</p> <p><人事課> ○市新人職員対象障害者差別解消法研修</p> <p><総務課> ○市職員対象文書説明会「障害者差別解消法と視覚障害者への文書送付方法」</p>	<p><障害福祉課> ○障害者差別相談受付・対応件数 件 ○講演会 ・事業者向け ・市民向け ※障害者虐待防止法を含む内容とする予定</p> <p>○研修 市職員対象障害者差別解消法研修</p> <p><人事課> ○市新人職員対象障害者差別解消法研修</p> <p><総務課> ○市職員対象文書説明会「障害者差別解消法と視覚障害者への文書送付方法」</p>

第5節 安全安心なまちづくり

1 生活しやすいまちづくり

障害のある人もない人もすべての人が生活しやすい地域社会が実現されます。

(1) バリアフリー化の推進

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><都市計画課> ○「松戸市人にやさしい公共施設整備設計指針」の啓発 ⇒啓発活動として、各公共施設管理者に対して説明会を実施（4月18日）</p>	<p><都市計画課> ○「松戸市人にやさしい公共施設整備設計指針」の啓発 ⇒啓発活動として、各公共施設管理者に対して説明会を実施（4月19日）</p>	<p><都市計画課> ○「松戸市人にやさしい公共施設整備設計指針」の啓発 ⇒啓発活動として、各公共施設管理者に対して説明会を実施（4月18日）</p>
<p><交通政策課> ○エレベーター等設置補助 ・JR 新八柱駅（内方線付き点状ブロック） ○エレベーター整備業務等 ・新京成 常盤平駅（南口エレベーター設置工事完了） ○ノンステップバス導入補助金 ・京成バス（中型ノンステップバス1台） ○放置自転車撤去 ○放置自転車防止の啓発 ・駅前放置自転車クリーンキャンペーン（平成28年10月～11月） ・放置自転車クリーンキャンペーンポスターの掲示</p>	<p><交通政策課> ○エレベーター等設置補助 ・JR 松戸駅（改札内エレベーター設置に係る支障移転工事） ・JR 北松戸駅（内方線付き点状ブロック） ・JR 新松戸駅（内方線付き点状ブロック） ・JR 北小金駅（内方線付き点状ブロック） ・JR 東松戸駅（内方線付き点状ブロック） ・新京成 八柱駅（北口エレベーター） ○ノンステップバス導入補助金 ・新京成バス（大型ノンステップバス1台） ・京成バス（中型ノンステップバス1台） ○放置自転車撤去 ○放置自転車防止の啓発 ・駅前放置自転車クリーンキャンペーン（平成29年10月～11月） ・放置自転車クリーンキャンペーンポスターの掲示</p>	<p><交通政策課> ○エレベーター等設置補助 ・JR松戸駅（改札内エレベーター設置に係る支障移転及び先行土木工事） ※エレベーターの供用開始は2019年度下期予定 ○ノンステップバス導入補助金 ・新京成バス（大型ノンステップバス2台） ○放置自転車撤去 ○放置自転車防止の啓発 ・駅前放置自転車クリーンキャンペーン（平成30年10月～11月） ・放置自転車クリーンキャンペーンポスターの掲示</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><道路維持課> ○道路の整備 ・6地区370号歩道舗装工事 (松戸駅西口地区交通バリアフリー整備事業) 工事延長L=151m</p>	<p>なし</p>	<p>なし</p>
<p><道づくり課> ○歩道の新設 ・3・3・6号三矢小台主水新田線歩道新設 場所：八ヶ崎地先 道路幅員：16~17m 歩道幅員：3m 施工延長：607m 施工期間：平成26年度より3ヵ年を予定 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線歩道新設 場所：大山橋・紙敷区間 道路幅員：5~7m(現道) ⇒ 道路 16~17m 歩道 3m 施工延長：824m 施工期間：平成26年度より工事実施</p>	<p><道路建設課> ○歩道の新設 ・3・3・6号三矢小台主水新田線歩道新設 場所：八ヶ崎地先 道路幅員：16~17m 歩道幅員：3m 施工延長：504m 施工期間：平成29年度完成 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線歩道新設 場所：大山橋・紙敷区間 道路幅員：5~7m(現道) ⇒ 道路 16~17m 歩道 3m 施工延長：824m 施工期間：平成26年度より工事実施</p>	<p><道路建設課> ○歩道の新設 ・3・4・35号和名ヶ谷紙敷線歩道新設 場所：大山橋・紙敷区間 道路幅員：16~17m 歩道 3m 施工延長：824m 施工期間：平成30年度完成</p>
<p><財産活用課> ○バリアフリー化の推進 本庁舎案内線の整備 (正面玄関から新館、本館、別館、議会棟への案内線の整備)</p>	<p><財産活用課> ○バリアフリー化の推進 本館階段昇降機設置工事</p>	<p><財産活用課> ○バリアフリー化の推進 視覚障害者用点字タイルの延長</p>

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><市民自治課> ○市民センター管理運営業務－バリアフリー化推進業務 ・新松戸市民センターのエレベーター設置及びバリアフリー化工事 ・各市民センターの出入り口、トイレの段差解消(順次)</p> <p>○市民センター管理運営事業－施設維持管理業務 ・清掃業務委託(六実市民センター・六実支所) 「特定非営利活動法人 松戸市身体障害者福祉会」に委託</p>	<p><市民自治課> ○市民センター管理運営業務－バリアフリー化推進業務 ・馬橋東市民センターのエレベーター設置及びバリアフリー化工事 ・各市民センターの出入り口、トイレの段差解消(順次)</p> <p>○市民センター管理運営事業－施設維持管理業務 ・清掃業務委託(六実市民センター・六実支所) 「特定非営利活動法人 松戸市身体障害者福祉会」に委託</p>	<p><市民自治課> ○市民センター管理運営業務－バリアフリー化推進業務 ・各市民センターの出入り口、トイレの段差解消(順次)</p> <p>○市民センター管理運営事業－施設維持管理業務 ・清掃業務委託(六実市民センター・六実支所) 「特定非営利活動法人 松戸市身体障害者福祉会」に委託</p>
<p><公園緑地課> ○水洗便所設置工事 工事箇所：金ヶ作公園 予算額：20,000,000円</p> <p>○公園バリアフリー対策修繕 工事箇所：二十世紀公園、二三ヶ丘公園、馬橋第2公園 予算額：1,000,000円</p>	<p><公園緑地課> ○松戸市公園再整備事業(水洗便所設置工事を含む) 工事箇所：浅間公園 予算額：80,000,000円 決算額：91,503,000円</p> <p>○公園バリアフリー対策修繕 工事箇所：城町公園、美野里公園、川向公園、籠益第2公園、秋山天神公園 予算額：1,000,000円 決算額：999,000円</p>	<p><公園緑地課> ○公園バリアフリー対策修繕 工事箇所：小鳥の来る公園、かもめ公園、からす公園 予算額：1,000,000円</p> <p>○明地区公園再整備工事 工事箇所：旭ヶ丘第3公園、南花島公園 予算額：72,500,000円</p> <p>○矢切富士見公園水洗便所設置工事 工事箇所：矢切富士見公園 予算額：11,000,000円</p>
<p><障害福祉課> ○災害時に備え、オストメイトのためのストマ用装具等の保管 (中央・小金・常盤平の3保健福祉センター) 保管者：98名/3月末現在</p>	<p><障害福祉課> ○災害時に備え、オストメイトのためのストマ用装具等の保管 (中央・小金・常盤平の3保健福祉センター) 保管者：98名/3月末現在</p>	<p><障害福祉課> ○災害時に備え、オストメイトのためのストマ用装具等の保管 (中央・小金・常盤平の3保健福祉センター)</p>

(2) 住まいの確保や居住の支援

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><住宅政策課> ○市営住宅入居募集 身障、精神障害等の手帳交付を受けている方に対し、抽選時、優遇措置を設け、行う。</p> <p>○住宅リフォーム相談会開催 ◇毎月第3水曜日 市民相談コーナー 相談件数 11 件 (内バリアフリー関連 0件) ◇毎月(8・2月を除く)第3土曜日 市民センター 相談件数 7 件 (内バリアフリー関連 0件)</p> <p>○既存市営住宅の玄関扉のレバーハンドル化 交換戸数25戸(内 外壁改修時交換17戸)</p> <p>○下肢の衰え等から住替え要望者に対し、ELV設置住宅、1階等への住替え 住替件数 3件</p> <p>○浴室等への手すり設置に伴う市営住宅模様替え 5件</p>	<p><住宅政策課> ○市営住宅入居募集 身障、精神障害等の手帳交付を受けている方に対し、抽選時、優遇措置を設け、行う。</p> <p>○住宅リフォーム相談会開催 ◇毎月(3月を除く)第3水曜日 市民相談コーナー 相談件数 12 件 (内バリアフリー関連 0件) ◇毎月(8・12・2月を除く)第2または第3土曜日 市民センター 相談件数 3 件 (内バリアフリー関連 0件)</p> <p>○下肢の衰え等から住替え要望者に対し、ELV設置住宅、1階等への住替え 住替件数 2件</p> <p>○浴室等への手すり設置に伴う市営住宅模様替え 5件</p>	<p><住宅政策課> ○市営住宅入居募集 身障、精神障害等の手帳交付を受けている方に対し、抽選時、優遇措置を設け、行う。</p> <p>○住宅リフォーム相談会開催</p> <p>○下肢の衰え等から住替え要望者に対し、ELV設置住宅、1階等への住替え</p> <p>○浴室、トイレ等への手すり設置に伴う市営住宅模様替え</p>
<p><介護保険課・障害福祉課> ○高齢者・障害者住宅増改築等助成金事業 (平成10年4月) (非課税世帯:30万円限度 課税世帯:15万円限度) ・高齢者 10,896,513円/101件 ・障害者 3,400,850円/23件</p> <p>○高齢者・障害者住宅増改築等資金貸付事業 (昭和56年4月) 貸付限度額:300万円 償還:年利 1.5%・10年 貸付実績 ・高齢者 0円/0件 ・障害者 0円/0件</p>	<p><介護保険課・障害福祉課> ○高齢者・障害者住宅増改築等助成金事業 (平成10年4月) (非課税世帯:30万円限度 課税世帯:15万円限度) ・高齢者 9,297,854円/91件 ・障害者 3,247,145円/19件</p> <p>○高齢者・障害者住宅増改築等資金貸付事業 (昭和56年4月) 貸付限度額:300万円 償還:年利 1.5%・10年 貸付実績 ・高齢者 0円/0件 ・障害者 0円/0件</p>	<p><介護保険課・障害福祉課> ○高齢者・障害者住宅増改築等助成金事業 (平成10年4月) ・助成額 非課税世帯:30万円限度 課税世帯:15万円限度</p> <p>○高齢者・障害者住宅増改築等資金貸付事業 (昭和56年4月) 貸付限度額:300万円 償還:年利 1.5%・10年</p>

第5節 安全安心なまちづくり

2 防犯・防災対策

障害のある人もない人もすべての市民の日常生活における、安全・安心が確保されるようにしましょう。

(1) 災害時要援護者支援体制の整備

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><危機管理課・地域福祉課> ○松戸市総合防災訓練において福祉避難所開設訓練を実施 ・メイン会場において福祉避難所の開設訓練を実施 ・老人福祉センターにおいて地域福祉避難所の開設訓練を実施</p> <p>○避難行動要支援者避難支援対策 ・新たに3地区で避難行動要支援者名簿への登録を開始し、作成した名簿を地域の避難支援等関係者へ貸し出した。これにより市内全域にて名簿が作成された。 ・既に実施している10地区で更新のため名簿を貸し出した。</p>	<p><危機管理課・地域福祉課> ○県立松戸特別支援学校と協力して福祉避難所開設訓練を実施した。</p> <p>○松戸市協働事業において、小金原地区における要配慮者の支援体制の構築に向けた協議を、医療・福祉の事業所や関係部署・団体等と連携して分科会を開催。 又、小金原版要配慮者支援マニュアルを策定した。</p> <p>○避難行動要支援者避難支援対策 ・市内全域で町会・自治会等の回覧やポスター掲示等を実施し、制度の周知した。 ・市内全域で、更新のための名簿を町会・自治会長や民生委員児童委員などに貸出した。</p>	<p><危機管理課・地域福祉課> ○市内に所在する特別支援学校とのHUG訓練や福祉避難所運営委員会の立ち上げ及び継続的な避難所開設訓練を実施する。(危機管理課)</p> <p>○新たに協働事業を行う小金原連合町会との間において、小金原要配慮者支援会議を開催し要配慮者の支援方法を検討する。(危機管理課)</p> <p>○福祉避難所開設・運営マニュアル及び小金原版要配慮者支援マニュアルの実効性を高めるための検証を防災訓練などの機会を活用し実施する。(危機管理課)</p> <p>○避難行動要支援者避難支援対策 市内全域で町会・自治会等の回覧やポスター掲示等を実施し、制度の周知に努める。 市内全域で、更新のための名簿を町会・自治会長や民生委員児童委員等に貸出する。(地域福祉課)</p>

(2) 災害時における情報伝達の確実性の向上

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><消防局警防課> ○緊急通報システム・ファックス119番により障害・高齢者の緊急・災害対応 ・緊急通報システム 122件 ・ファックス119 0件</p> <p>○web119により聴覚障害者（登録者）からのメールによる緊急・災害対策 web119 2件</p>	<p><消防局警防課> <消防局警防課> ○緊急通報システム・ファックス119番により障害・高齢者の緊急・災害対応 ・緊急通報システム 121件 ・ファックス119 0件</p> <p>○web119及びNET119により聴覚障害者（登録者）からのメールによる緊急・災害対策 ・web119 3件</p> <p>○web119登録者のNET119への切替え登録</p>	<p><消防局警防課> ○緊急通報システム・ファックス119番により障害・高齢者の緊急・災害対応</p> <p>○NET119により聴覚障害者（登録者）からのメールによる緊急・災害対策</p>

(3) 防犯対策

平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度予定事業
<p><市民安全課> ○地域ぐるみ安全安心推進業務・地域ぐるみ犯罪防止活動業務 ・「松戸市安全安心情報のメール」（犯罪や火災等災害情報）の配信 配信件数 372件</p>	<p><市民安全課> ○地域ぐるみ安全安心推進業務・地域ぐるみ犯罪防止活動業務 ・「松戸市安全安心情報のメール」（犯罪や火災等災害情報）の配信 配信件数 463件</p>	<p><市民安全課> ○地域ぐるみ安全安心推進業務・地域ぐるみ犯罪防止活動業務 ・「松戸市安全安心情報のメール」（犯罪や火災等災害情報）の配信</p>

